

平成30年度

滝川市の教育



滝川市教育委員会

滝川市民憲章

わたしたちは、母なる石狩川と空知川の寄りあう自然に恵まれた誇りある滝川の市民です。

わたしたちは、風雪のきびしさに耐えて生きぬいた開拓者の精神をしっかりと受けつぎ、たくましい、知性ゆたかな市民として明るい生き生きとした滝川市の発展につとめます。

- からだをきたえ、しごとにはげみ、明るい家庭をつくります。
- きまりを守り、力をあわせて、住みよい社会をつくります。
- 教育をたいせつにし、文化をひろめ、豊かな郷土をつくります。
- 緑を育て、環境をよくし、美しいまちをつくります。
- 未来に目をひらき、産業をおこし、新しい都市をつくります。

(昭和45年9月12日制定)



市の花

(昭和43年2月23日制定)
ツツジ



(昭和63年1月1日制定)
コスモス



市の木

(昭和43年2月23日制定)
プラタナス

I.基本方針

平成30年度の教育行政の基本的な考えと重点施策について申し上げます。

新学習指導要領が平成29年3月に告示され、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等、社会が加速度的に変化する新しい時代に求められている資質・能力を育むための「社会に開かれた教育課程」の実現が示されました。よりよい学校教育を通して、よりよい社会をつくるという理念をもとに、学校教育と社会教育のより密接な関わりが求められています。

大きく変化し続け、予測困難な社会において、持続可能なまちづくりを推進するため、ふるさとや地域に誇りを持ち、自立し、力強く未来を拓くというひとづくり、生涯にわたり生きがいをもって活躍できる環境づくり、学校、家庭、地域が連携・協働して、社会総がかりで子どもを育成する仕組みづくりが重要です。

教育委員会といたしましては、教育大綱及び教育推進計画で定めた「未来を拓く『たきかわっ子』の育成」と「誰もが学び、誰でも参加のできる環境づくり」という2つの基本理念に基づき、市民の期待に応え、信頼を得られるよう、教育の一層の振興と充実に向けて、教育行政を推進してまいります。

II.重点施策

はじめに、「学校教育について」申し上げます。

児童生徒の学力の実態と課題を把握し、改善策などを計画的に実施するため、「学力向上プラン」を作成するとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業実践によって、基礎的・基本的な知識や技能の定着と身につけた知識・技能を活用する能力を育成し、学力向上に取り組めます。

小学校外国語科(外国語活動)の先行実施に伴い、外国語指導助手(ALT)を効率的に活用して、児童の国際感覚を磨き、異文化を理解する力を育成します。

外国語教育に関わる小中高の学びの連続性を踏まえ、滝川西高等学校生徒を運営スタッフに加え、小中学生を対象とした「イングリッシュ・デイキャンプ」を実施し、英語によるコミュニケーション意欲・能力の向上を図ります。

英語ルームに準2級レベルの実用英語技能検定問題集を配備して学習の場としての機能を強化するとともに、ALTとの放課後学習を実施するなど、効果的活用を通して、外国語教育の充実に取り組めます。

「英語能力判定テスト(英検IBA)」の受験料を助成して、生徒が自らの英語力を把握できる機会を提供するとともに、千歳科学技術大学と連携した「英検eラーニング」による自学自習システムを導入し、生徒の英語技能の向上と資格取得を促進させます。

児童生徒一人ひとりの学習の理解度や興味・関心が高まり、きめ細やかな指導と見守りを図るため、市独自で導入している小学校3・4年生「少人数学級実践事業」を引き続き推進するとともに、小学校高学年における少人数学級拡充に向けた検討を進めます。

小学校高学年や中学1年生を中心とする学習指導や個別の支援を要する児童生徒の学校生

活をサポートするため、「学びサポーター」を配置します。

家庭での学習習慣の定着を図るため、学習の内容や目安等をまとめた「家庭学習の手引き」を活用し、子どもの学習意欲を支える環境づくりへの啓発を推進するとともに、外部人材やチャレンジテストを活用した児童生徒の放課後や長期休業中の学習機会を拡充します。

児童生徒に生命を大切に作る心や倫理観・規範意識を育むため、道徳科授業の効果的な指導の在り方について検証する市独自の「道徳教育推進事業」を引き続き実施し、研究成果を教職員に発信するとともに、学校と家庭・地域が一体となった双方向型の道徳科授業を推進します。

いじめの未然防止、児童生徒の問題行動の実態把握と早期発見・早期対応を図るため、年2回の「いじめ実態調査」によるきめ細やかないじめの把握と教育相談体制の確立及び情報共有を進めるとともに、「絆づくり成果交流会」を主軸とし、小中連携したいじめのない学校づくりに主体的に取り組む児童生徒の活動を支援します。

市内事業所と協働した「キャリア教育」を推進し、望ましい職業観・勤労観を育むとともに、ふるさとで生きることへの児童生徒の思いを深め、豊かな人間性、社会性を育成します。

東小学校において、北海道教育委員会の「学校力向上に関する総合実践事業」に取り組むことを通して、全校が一つのチームとなった包括的な学校改善を推進して「学び続ける学校」のモデルを提示し、実践の成果を市内小中学校に広げるとともに、業務の効率化や人材育成に取り組みます。

校内研修や日常の授業改善、不登校児童生徒への対応等、学校の抱える教育実践上の諸課題を解決するため、指導主事の学校訪問による学校と一体となった教育指導を充実させます。

教職員が、豊かな人間性や社会性、高い指導力と技能を身につけ、専門職員として資質・能力の向上を図ることができるよう、授業力や教科の指導技術向上、教育上の今日的課題解決のための研修会への参加促進に努めます。

個別の支援を必要とする児童生徒の学校生活の安定のため、「特別支援学級支援員」を配置し、日常の学校生活の介助や学習活動のサポートなど、きめ細やかな指導と支援を充実させるとともに、幼児期から学業期までの支援の円滑な接続を図る取り組みを行います。

障がいのある子ども一人ひとりのニーズを把握し、適切な指導及び支援を行うため、滝川市教育支援委員会議による子どもや保護者に寄り添った教育相談の実施と望ましい就学の場の検討を行うとともに、市長部局の福祉担当と連携して「個別の教育支援計画」を作成するなど、早期からの一貫した教育相談・支援を行います。

明苑中学校において、北海道教育委員会の「中1ギャップ問題未然防止事業」に取り組むことを通して、校区の小学校との間に「中1ギャップ検討委員会」を設置し、児童が学習環境や生活環境等の変化にスムーズに適応できるよう、児童生徒の人間関係づくり能力の育成や小・中学校間の連携促進、家庭や関係機関との情報共有など、中1ギャップ問題の解消に取り組めます。

児童生徒の学校生活における不安や悩み、保護者等からの相談に対する助言と支援を充実させるため、「スクールカウンセラー」や「スクールソーシャルワーカー」と連携した教育相談を積極的に行います。

不登校や学校になじめない児童生徒の学校復帰に向けて、「適応指導教室」において学習の遅れを取り戻す指導や多様な体験活動を通した社会性・コミュニケーション能力の向上に取り組むとともに、協定を結んでいる赤平市、新十津川町との連携・情報共有を推進します。

「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、学校を核とした地域の教育力を高め、地域を生かした多様な教育活動の充実と教師が児童生徒と向き合う時間の拡大を図るため、学校・家庭・地

域との連携、協働による「コミュニティ・スクール」の導入に向けて、先進的な自治体の実践事例を参考にしながら準備を進めます。

幼児教育と小学校教育の円滑な接続と連携を図るため、「市内幼稚園・保育所・小学校連携推進研修会」を滝川幼稚園で開催するとともに、「小学校入学に係る引継ぎ会」などの情報交換会を開催します。

家庭環境や心身・発達の障がいなど、子どもを取り巻く諸課題の解消に向けた支援方策の検討を進めるため、家庭児童相談室、こども発達支援センター等と情報共有を行うなど、子育て支援施策との連携を強化します。

食に関する正しい知識と望ましい食習慣を主体的に身につけることができるよう、学校給食における食に関しての指導や生産者の協力を得て地場食材の学習、交流給食を通じて食に対する感謝の気持ちや理解が深まるよう、食育を推進します。

安全・安心な学校給食を提供するため、給食用食器の計画的な更新を江陵中学校・滝川第二小学校・江部乙共同調理場から順次進めます。

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から、総体的に「走力」に課題があることから、滝川市教育振興会による体力向上事業の実施により、運動の基本である「走る」ことを意識した運動を重点的に行うなど、市全体で「走力アップ」に関わる取り組みを推進します。

むし歯予防のため、小学校全学年を対象に実施しているフッ化物洗口を、中学1年生まで拡大し、歯と口腔の健康づくりを推進します。

小・中学校の適正配置については、義務教育の機会均等や教育水準の維持・向上が図られるよう十分な検討を進めます。

学校施設の整備については、明苑中学校体育館床改修工事及び屋外非常用階段改修工事、滝川西高等学校トイレ等改修工事及び給油施設等改修工事を実施するほか、施設の適正な管理のため、計画的に改修を実施するなど、安全・安心な教育環境の確保を図るとともに、施設の安全点検を定期的に行います。

小中学校のパソコン教室のすべてのパソコンが更新時期を迎えることから、タブレット型パソコンに更新し、授業の質的向上はもとより、さまざまな学習場面において効果的な運用に努めます。また、ICT等を活用した教職員の授業力向上のため、教職員向けにタブレット端末の効果的な活用方法を学ぶ研修会を実施し、実践的なスキルの育成に努めます。

滝川西高等学校については、職業学科を再編し、新学科「情報マネジメント科」として、これからのグローバル化社会に必要とされる高度な専門性とマネジメント能力を備えた、将来のビジネスリーダーとして地域社会を担う人材を育成するため、新科目の「プログラミング」や「情報マネジメント」により、学科の特色づくりや指導内容の充実に取り組みます。

普通科においては、進路や適性に応じ、大学入試等に対応した選択科目による学習環境を整え、一人ひとりの生徒の能力を伸長させ、「普職併置校」としての特性を生かした教育を推進します。また、「文武両道」を実践するため、学習活動に加えて、部活動や課外活動の充実を図ります。

国際理解教育については、姉妹校であるアメリカ・ロングメドー高校、並びに交流提携校であるスウェーデン・ヴィトフェルスカ高校との短期留学交流の継続や、国際的な視野を広めるためのグローバル講演会を実施し、文部科学省の「スーパー・グローバル・ハイスクール(SGH)・アソシエイト校」の指定を生かした教育実践を推進します。

英語教育については、生徒の英語力やコミュニケーション能力の向上を図るため、少人数指導、

オール・イングリッシュによる授業、2名の外国語指導助手(ALT)の活用、英語でのプレゼンテーションなど、英語の4技能(読む・聞く・話す・書く)をバランスよく習得できるような授業を展開します。

また、英語科の授業を改善するため、本校の取組状況等を、道内の中学校・高等学校教員等へ情報提供し、公開授業や講演会などのセミナーを開催します。

キャリア教育については、ガイダンス機能を充実させ、キャリアプランニング能力を養うとともに、進路講習・合宿講習・検定講習等による学習指導、面接指導・小論文指導を含めたきめ細やかな指導により、多様な進路実現を支援します。

高大連携事業については、進学先で何を学ぶかを明確に意識させるため、國學院大學北海道短期大学部等と連携し、職業論・小論文講義等の大学体験講座、保育実習に向けた乳幼児の発達や保育者のあり方の講義、大学での学びを知るための説明会などを実施します。

つぎに、「社会教育について」申し上げます。

急速に進む情報化社会の中で、子どもたちが巻き込まれてしまう可能性のあるネットトラブルを回避、解消するため、学校や地域、関係機関等と連携して、情報収集に努め、防止に向けた啓発等に取り組めます。

子どもたちの健全育成と地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進するため、各地区青少年育成会等が実施する通学合宿などの体験事業や、通学路での見守り活動を支援します。

幅広い年齢層に応じた学習機会を提供するため、滝川生涯学習振興会との連携を深め、特に、これまで市で実施してきた高齢者学級事業「福寿大学」の役割を主体的に担ってもらい、高齢者が今まで以上に広がりをもてる学習環境づくりを進めます。

質の高い音楽や演劇などの鑑賞体験を通して子ども達の豊かな心や感性を育むため、引き続き小学校においてアウトリーチ事業を実施します。

市民の芸術鑑賞・発表機会の充実のため、今年設立70年を迎えた滝川市文化連盟及び関係団体と連携し、各種文化事業の実施及び支援を行います。

美術自然史館では、北海道150年及び滝川市制施行60年の節目の年に、空知地方の開拓の基礎をつくった高畑利宜の功績及び高畑と交流のあったアイヌ民族の文化を通して、ふるさと滝川さらには石狩川流域の歴史を顧みる機会を提供するため、企画展「高畑利宜のイシカリ探検とアイヌ美術の世界」を開催します。

こども科学館では、子ども達の科学への関心を高めるため、各小学校に年2回出向き、実験や工作などを行う「土曜リカひろば」や児童センターへの出前講座等をはじめとするアウトリーチ事業にも引き続き取り組めます。

生涯学習と地域の情報拠点としての図書館については、高齢者や障がい者の利用促進を図るため、蔵書やサービスの充実に努めます。また、市民の調査・研究や課題解決に役立つ図書館として活用してもらうため、市民のニーズに合ったテーマや質問の多い課題などのリストや調べる手順などを示したチラシを作成し、市民に情報発信するとともに、北海道内・外の図書館や各種団体・機関との連携をさらに強化し、魅力ある図書館づくりを推進します。

子どもの読書活動については、豊かな読書体験を通して健やかに成長していけるよう、読書環境の整備や読書活動を推進し、子ども達の読書の習慣化を図ります。また、学ぶ力や考える力を育むため実施した「滝川市立図書館を使った調べる学習コンクール」は、子ども達の興味や疑問を自ら

の力で解決する楽しさや、図書館が本を読む、借りる場だけでなく、調べたり、司書に質問をしながら、学習ができる場でもあるという考え方が、少しずつ定着し始めていることから、子ども達の興味・関心を喚起するような魅力ある「調べる学習体験講座」を開催するなど、調べ学習を支援する体制を充実します。

最後に、「スポーツの振興について」は、

スポーツ活動を通して健康増進、多世代交流などを推進するため、2年目を迎える石狩川河川敷パークゴルフ場のさらなる活用、たきかわコスモスマラソン、えべおつ丘陵地マラニックなどのイベントの開催、滝川市体育協会及び各団体の実施する大会等の支援を行います。

スポーツにおけるノーマライゼーションを推進するため、小学校におけるアダプテッドスポーツの出前授業を継続するほか、市民と選手が交流する機会を提供できるよう取り組みます。

教育委員会といたしましては、予測困難な未来を主体的に生きるひとづくり、自ら学び成長を続ける生涯学習の環境づくりに取り組むとともに、滝川で学び、滝川で育ったことに喜びと誇りを持つことができるよう、そして、生きがいをもって心豊かに暮らすことができるよう、学校、家庭、地域と一丸となって教育行政を推進してまいります。

以上、平成30年度の教育行政執行方針について、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

～滝川市の目指すべき教育のすがた～

- 策定経緯：教育基本法の改正により教育の振興のための施策に関する基本的な計画を、市町村は、定めるよう努めることが規定されています。
- 策定目的：本市教育の中・長期的な展望に立ち、「教育のまち たきかわ」を誇りとする、更なる深化・充実を図るため策定しました。
- 目指すべき教育のすがた
今後 10 年先を見据えた教育のすがたを、2 つの基本理念としてまとめました。
【学校教育】社会の変化に対応し、新しい時代を切り拓く生きる力を育成する。
【社会教育】子どもから高齢者まで健やかに充実した人生を送ることができ生涯学習環境を作る。

基本理念と基本目標 平成 24 年度～33 年度

1 未来を拓く「たきかわっ子」の育成

- 確かな学力や人との関係づくりの基礎となるコミュニケーション能力など、社会で生きていくために必要な基礎的・基本的な資質と能力を育てます。
- 自立の精神を育み、自らの夢や希望を実現していこうとする主体性と行動力を育てます。
- 豊かな感性を育み、生命を尊重し、人を思いやる心や公共心、規範意識や倫理観などを育てます。
- 郷土の自然、歴史、文化、産業への理解を深め、将来の滝川を担っていこうとする意識を育てます。

2 誰もが学び、誰でも参加のできる環境づくり

- 子どもから高齢者までの生涯各期における自主的な学習活動を支援し、心豊かな人生が送れる生涯学習社会を実現します。
- 地域文化の継承と創造を担う人材を育成し、市民主体の文化芸術活動を推進します。
- スポーツ・レクリエーション活動に親しむ機会を提供し、健康な心と体づくりを推進します。
- 学習意欲に応え、学びを通じ交流と活動が生まれる社会教育施設を充実します。

第 2 期教育推進計画

事業項目 平成 29 年度～33 年度

I 知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育む

(1)確かな学力の育成

- ①学力向上に係る取組の推進
- ②外国語教育の充実
- ③少人数学級実践研究事業の推進
- ④学校サポート事業の推進
- ⑤学習成果の表現・発表機会の提供
- ⑥家庭学習の定着

(2)豊かな人間性の育成

- ①道徳教育の推進
- ②心の教育推進事業の充実
- ③職業観・勤労観やボランティア精神を養う活動の推進
- ④読書活動の充実
- ⑤郷土の歴史・自然・文化等を生かす教育の推進

(3)健やかな体の育成

- ①食育の推進
- ②体力・運動能力の向上
- ③歯科など保健指導の推進

II 子どもの学びを支える教育環境を整える

(4)意欲と指導力のある教職員の育成

- ①指導主事の学校訪問による教育指導の充実
- ②学校評価の推進
- ③ICT等を活用した教職員の授業力の向上
- ④教職員研修・研究の充実

(5)安全安心な学校づくりの推進

- ①小・中学校改築等施設整備の推進
- ②学校給食施設整備の推進
- ③登下校の安全対策の推進

(6)市立高等学校の充実

- ①市立高等学校の将来ビジョンの策定
- ②進路サポートの充実
- ③英語教育・国際理解教育の推進
- ④専門教育の充実
- ⑤高大連携の拡充

III 多様な教育的支援の充実を図る

(7)特別支援教育の充実

- ①個に応じた支援の充実
- ②通級指導教室における指導・支援の充実
- ③早期からの一貫した支援体制の充実

(8)不登校等問題行動のある児童生徒への支援の充実

- ①学校適応指導教室運営の充実
- ②教育相談体制の充実

IV 学校・家庭・地域の絆を深め、家庭や地域の教育力を生かす

(9)子どもたちの健全育成の推進

- ①情報モラルの徹底
- ②家庭教育支援の推進
- ③地域と学校との連携による教育活動の支援
- ④地域の教育力を生かした健全育成活動の推進

(10)子どもに関わる施策や活動との連携

- ①幼稚園・保育所・小学校の連携の推進
- ②幼稚園児の個別的教育支援の充実
- ③子育て支援施策との連携

V 人が生き生きと活動できる生涯学習社会を支える

(11)生涯学習活動の推進

- ①幅広い年齢層に応じた学習機会の支援
- ②生涯学習情報の提供
- ③学習成果の活用
- ④グループ・サークル活動の支援

(12)スポーツに親しめる環境の整備

- ①スポーツ・レクリエーション活動の支援
- ②「子どもの体力づくり」事業の支援
- ③スポーツにおけるノーマライゼーションの推進
- ④スポーツ施設の整備・充実

(13)地域の文化活動の振興

- ①芸術鑑賞・発表機会の充実
- ②子どもの文化体験活動の提供
- ③地域資料の保存・研究
- ④人材の発掘・育成
- ⑤文化施設の整備・充実

(14)図書館活動の充実

- ①生涯学習と地域の情報拠点としての図書館の充実
- ②子どもの読書活動の推進

～ も く じ ～

I 教 育 行 財 政

1	教育委員会	1
2	歴代教育委員	1
3	教育委員会事務局組織等機構図	3
4	滝川市の教育の歩み	4
5	予算の概要	10

II 学 校 教 育

1	幼児教育	11
2	義務教育	12
	小学校	12
	中学校	15
	中学生の進路状況	17
	小・中学校の児童生徒数及び学級数	17
	児童生徒数の推移	18
	通級指導教室事業	18
	適応指導教室事業	18
	特別な支援を要する児童生徒の就学状況	19
	学校給食	20
3	高等学校教育	21
4	専修学校・大学教育	22

III 社 会 教 育

1	社会教育	23
	家庭教育の支援	23
	青少年の健全育成	23
	地域の教育力の活用	24
	生涯学習活動の推進	24
	社会教育施設の概要	25

2	芸術文化	26
	市民による文化芸術活動の支援	26
	優れた芸術鑑賞機会の提供	26
	陶芸センターの振興	26
	文化施設の概要	27
3	スポーツ	28
	体育指導及び振興	28
	体育施設の整備	28
	東京オリンピック・パラリンピック連携事業	28
	スポーツ施設の概要	29
4	図書館	33
	地域の情報・生涯学習拠点事業	33
	連携事業	34
	こどもの読書普及事業	36
	なかそらち図書館ネットワーク推進事業	38
	図書館の概要	38
5	博物館	39
	美術自然史館事業	39
	こども科学館事業	40
	郷土館事業	41
	文化財保護・活用事業	41
	博物館の概要	42

Ⅳ その他

1	空知教育センター組合	43
2	一般財団法人 滝川生涯学習振興会	44
3	一般財団法人 滝川市体育協会	45
4	滝川市文化連盟	46

Ⅴ 資料編

1	各種審議会等	47
2	教育関係団体等一覧	50
3	芸術文化団体一覧	51
4	スポーツ団体一覧	53
5	滝川市の文化財	54

I 教育行財政

1

教育委員会

職 名	氏 名	就 任 日	現 任 期
教 育 長	山崎 猛	平成27年 6 月 27 日	平成30年 6 月 27 日～平成33年 6 月 26 日 2 期目
職務代理者	田代 雄一	平成27年 6 月 27 日	平成27年 6 月 27 日～平成31年 6 月 26 日 1 期目
教育委員	朝日 幸世	平成25年 5 月 14 日	平成29年 5 月 14 日～平成33年 5 月 13 日 2 期目
教育委員	芳村 敦子	平成26年 5 月 28 日	平成30年 5 月 28 日～平成34年 5 月 27 日 2 期目
教育委員	蜂矢 忠昭	平成28年 5 月 24 日	平成28年 5 月 24 日～平成32年 5 月 23 日 1 期目

2

歴代教育委員 (昭和46年 4 月 1 日合併以降)

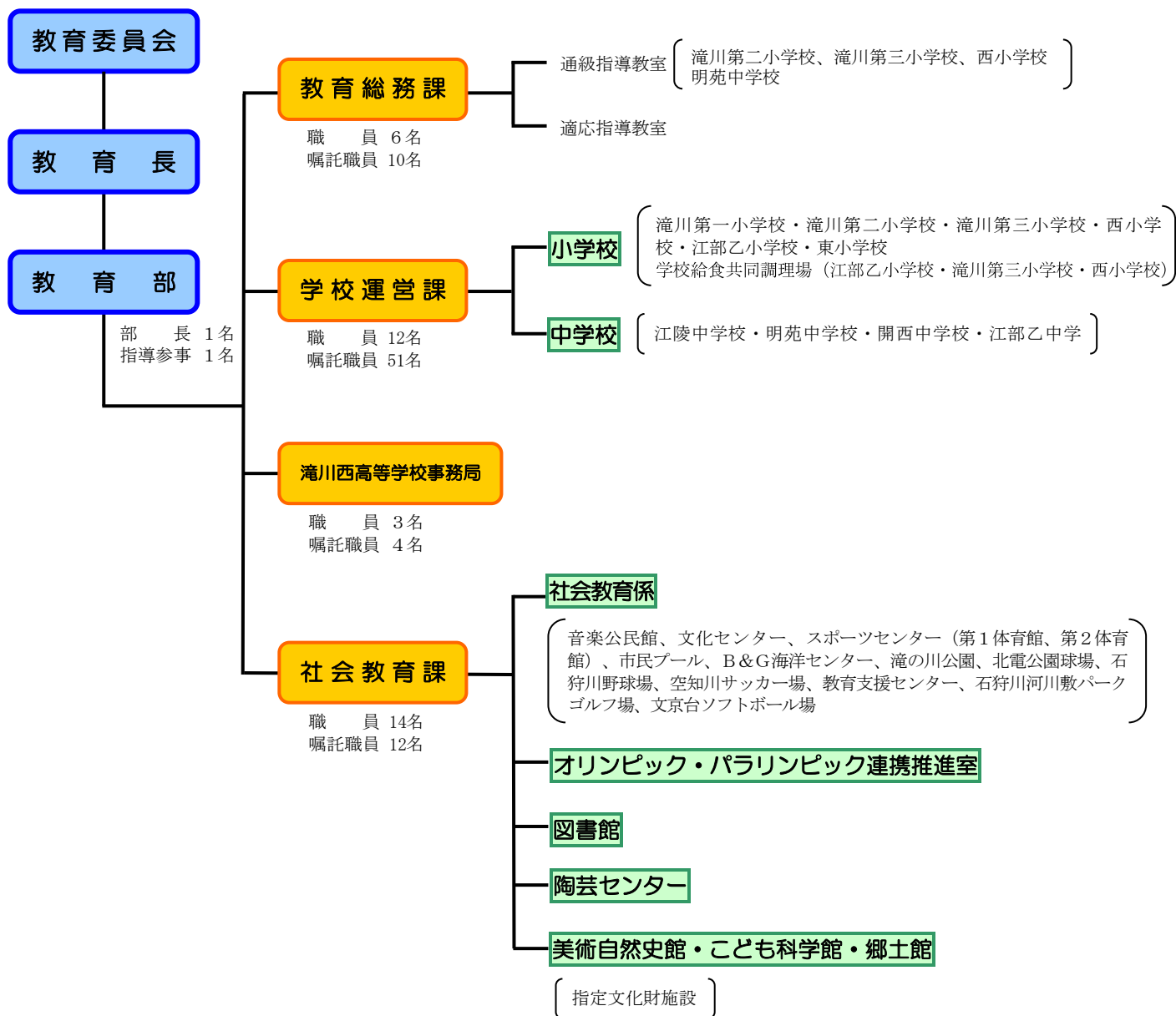
氏 名	在 任 期 間	備 考	(委員長在任期間)
中川 正	昭和46年 4 月 1 日～昭和47年 5 月 23 日	委員長	昭和46年 4 月 1 日～昭和47年 5 月 23 日
堀田 武司	昭和46年 4 月 1 日～昭和50年 5 月 12 日	委員長	昭和47年 5 月 29 日～昭和50年 5 月 12 日
岡本 義雄	昭和46年 4 月 1 日～昭和50年 5 月 12 日	教育長	
畑原 喜之助	昭和46年 4 月 1 日～昭和48年 5 月 13 日		
田中 正雄	昭和46年 4 月 1 日～昭和54年 8 月 26 日		
渡邊 恭久	昭和47年 5 月 24 日～昭和63年 5 月 23 日	委員長	昭和62年 5 月 13 日～昭和63年 5 月 12 日
山本 義郎	昭和48年 5 月 14 日～昭和52年 5 月 13 日		
猪口 英之助	昭和50年 5 月 13 日～昭和58年 5 月 12 日	委員長	昭和50年 5 月 13 日～昭和58年 5 月 12 日
綱淵 正幸	昭和50年 5 月 13 日～昭和62年 5 月 12 日	教育長	
三栗 自然	昭和52年 5 月 14 日～平成 5 年 5 月 13 日		
千葉 武幸	昭和54年 9 月 14 日～昭和58年 1 月 19 日		
山口 貞明	昭和58年 1 月 20 日～平成 2 年 5 月 12 日		
樋口 昭二	昭和58年 5 月 13 日～平成11年 5 月 12 日	委員長	昭和58年 5 月 13 日～昭和62年 5 月 12 日 昭和63年 5 月 13 日～平成11年 5 月 12 日
本間 茂	昭和62年 5 月 13 日～平成11年 5 月 12 日	教育長	
高野 トシ	昭和63年 5 月 24 日～平成12年 5 月 23 日	委員長	平成11年 5 月 28 日～平成12年 5 月 23 日
小出 孝	平成 2 年 5 月 28 日～平成14年 5 月 27 日	委員長	平成12年 5 月 24 日～平成14年 5 月 23 日
木村 耀子	平成 5 年 5 月 14 日～平成17年 5 月 13 日		
安西 輝恭	平成11年 5 月 13 日～平成18年10月14日	教育長	

氏 名	在 任 期 間	備 考	(委員長在任期間)
了輪 隆	平成11年 5 月13日～平成18年10月16日	委員長	平成14年 5 月28日～平成18年10月16日
上田 英二	平成18年12月20日～平成19年 5 月12日		
高谷 富士雄	平成14年 5 月28日～平成19年 9 月30日		
中山 公子	平成12年 5 月24日～平成20年 5 月23日	委員長	平成18年12月21日～平成20年 5 月23日
篠島 恵里子	平成17年 5 月14日～平成25年 5 月13日		
鷲尾 昌法	平成19年10月 1 日～平成26年 5 月27日		
若松 重義	平成19年 6 月27日～平成27年 6 月26日	委員長	平成20年 5 月26日～平成27年 6 月26日
小田 真人	平成19年 6 月27日～平成27年 6 月26日	教育長	
野地 和英	平成20年 5 月24日～平成28年 5 月23日		

3

教育委員会事務局組織等機構図

(平成30年 5 月 1 日現在)



4

滝川市の教育の歩み

年 月	で き こ と
明治23年 1 月	北海道庁令第 1 号をもって滝川村設置
12 月	屯田兵村に私立南・北小学校開校
25年11月	私立南・北小学校を統合し、私立滝川小学校開校（滝川第二小前身）
26年11月	公立空知尋常小学校開校（滝川第一小前身）
27年10月	公立滝川北尋常小学校開校（北辰小前身）
28年 1 月	私立滝川小学校を公立滝川尋常高等小学校に移管
29年12月	公立滝川北尋常高等小学校を公立北辰尋常高等小学校と改称
40年 4 月	滝川尋常高等小学校幌倉特別教授所設置（東栄小前身）
41年 5 月	空知尋常高等小学校分教場設置
6 月	幌倉特別教授所を滝川尋常高等小学校幌倉分教場と改称
42年 4 月	滝川村より江部乙分村
12 月	空知尋常高等小学校を滝川第一尋常高等小学校と、滝川尋常小学校を滝川第二尋常小学校と、幌倉分教場を滝川第二尋常小学校幌倉分教場とそれぞれ改称 滝川第一尋常高等小学校空知太分教場設置（滝川第三小前身）
43年11月	滝川町制施行
大正 4 年 9 月	江部乙第二小学校開校（東陽小前身）
7 年 4 月	滝川第一尋常高等小学校空知太分教場を独立させ滝川第三尋常小学校開校
9 年 4 月	庁立滝川中学校開校（滝川工業高校前身）
6 月	北辰尋常小学校熊之沢分教場開校（旭沢小前身）
11年 4 月	滝川第二尋常小学校幌倉分教場を独立させ、滝川第四尋常小学校開校
昭和 4 年 5 月	町立滝川高等女学校開校（滝川高校前身）
6 年 4 月	町立滝川高等女学校を庁立に移管
10年 8 月	青年学校開校
14年 4 月	青年学校義務制実施（昭和22年廃止）
15年10月	開町50周年記念式挙行
16年 4 月	町民学校令により各小学校を国民学校と改称
17年 4 月	町立夜間中学校開校（庁立滝川中内）
21年 4 月	江部乙村立北辰農業学校開校（滝川北高校前身）
22年 5 月	学制改革により国民学校を小学校と中学校に分離 第一中学校（第一小内）、第二中学校（第三小内）、第一中学校分校（第二小内）、第二中学校分校（第四小内）、北辰中学校（北辰小内）、北辰中学校東陽分校（東陽小内）開校
23年 1 月	第二中学校を第三中学校に校名変更 第一中学校二の坂分校を第二中学校（第二小内）、第二中学校幌倉分校を第四中学校（第四小内）とする
4 月	滝川第一小学校滝泉台分校開校（西小前身） 学制改革により庁立滝川中学校は道立滝川高等学校、庁立滝川高女は道立滝川女子高等学校、町立中学校は道立滝川高等学校夜間課程、村立北辰農業学校は村立江部乙農業高等学校と改称
24年 4 月	東陽中学校開校
8 月	町営滝川球場オープン
11月	旭沢小学校開校（昭和47年閉校）
25年 4 月	道立滝川高等学校は道立滝川西高等学校、道立滝川女子高等学校は道立滝川東高等学校と改称
7 月	村立江部乙農業高等学校は村立江部乙高等学校と改称
26年 4 月	第一中学校と第二中学校を併合して江陵中学校、第三中学校を明苑中学校、第四中学校を東栄中学校と改称

年 月	で き こ と
昭和27年 4 月	第四小学校を東栄小学校と改称 江部乙町制施行 空知教育研究所開設（江陵中学校内）
11 月	滝川町・江部乙町各教育委員会設置 道立滝川東高等学校幌倉分校独立
28年 4 月	道立滝川東高等学校幌倉分校を北海道滝川東栄高等学校に改称（昭和41年閉校） 北辰小学校南・北分校開校
5 月	滝川幼稚園開園（願成寺内）
29年 4 月	道立滝川東高等学校を滝川高等学校、道立滝川西高等学校を滝川工業高等学校と改称
31年 4 月	滝川第一小学校滝泉台分教場を廃止し西小学校開校
32年 4 月	町立江部乙高等学校を道に移管
33年 7 月	滝川市制施行
34年 4 月	今野学園滝川商業高等学校開校
37年 4 月	開西中学校開校
7 月	中央児童センター開館
38年10月	私立えべおつ幼稚園開園
43年 2 月	滝川市の木「プラタナス」、花「ツツジ」を制定
4 月	空知教育研修センター組合設立
44年 3 月	白樺幼稚園開園
4 月	北辰中学校と東陽中学校を統合し、江部乙中学校開校 滝川高等看護学院開設
45年 9 月	市民憲章制定
46年 4 月	滝川市、江部乙町合併による新市制施行 青年体育センターオープン
47年 6 月	滝の川運動公園内に市営球場オープン
48年 3 月	私立滝川商業高等学校閉校により市に移管
4 月	北海道滝川西高等学校開校
6 月	文化センター、図書館開館
49年 8 月	巡回文庫（プラタナス号）開始
9 月	陸上競技場オープン
50年 4 月	北辰小学校、北辰小学校南分校、北辰小学校北分校及び東陽小学校を統合し江部乙小学校開校
51年 4 月	滝川第三小学校に言語治療教室開設
52年 4 月	おおぞら幼稚園開園
6 月	郷土館開館
11 月	自然の家開館
53年 4 月	江部乙高等学校を北海道滝川北高等学校と改称
6 月	陶芸センター開所
8 月	東小学校開校 朝日町児童館開館
54年 3 月	滝川スポーツセンターオープン
4 月	北滝の川児童館開館
55年 4 月	明苑中学校と東栄中学校の統合による明苑中学校開校
8 月	空知川にて海牛化石を発見し発掘
9 月	郷土館分館「華月館」開館
12 月	花月町児童館及び中央公民館花月分館開館
56年 3 月	滝川工業高等学校定時制課程閉課
4 月	中央公民館・働く婦人の家（総合福祉センター内）開館
9 月	屯田兵屋復元完成

年 月	で き こ と
昭和56年12月	東地区公民館開館（現音楽公民館） 泉町児童館開館
57年 4月	栃木市との友好親善都市提携盟約 國學院女子短期大学開学 みずほ幼稚園開園 東滝川児童館開館
6月	牧羊用サイロ移転復元
8月	滝川滑空場オープン
11月	教育委員会設置30周年並びに市立学校不燃化達成記念式挙行
12月	学習等供用施設（中央児童センター）開館 西地区公民館・児童センター開館 空知太スキー場オープン
58年 7月	市制施行25周年記念式挙行 航空科学館開館
10月	航空科学研修センター開館
11月	北地区公民館・児童センター開館
59年 3月	タキワカイギウ化石標本が北海道指定の天然記念物に決定
4月	サイクリングターミナルオープン
9月	空知川河川敷ゲートボール場オープン
10月	大町児童館開館
11月	中地区公民館・児童センター開館
60年 4月	滝川市生涯学習振興会発足
11月	温水プールオープン
12月	江部乙公民館・児童館開館
61年 9月	美術自然史館開館
11月	緑地区公民館・児童館開館
62年12月	東地区公民館・児童館開館
63年 1月	滝川市の花として「コスモス」を追加制定
7月	市制施行30周年記念式挙行
8月	第70回全国高等学校野球選手権大会に滝川西高等学校が初出場
平成元年 4月	健康都市宣言
12月	大町地区児童センター開館
2年 4月	西地区公民館分館開館
7月	滝川市開基百年記念式挙行
9月	川の科学館開館
12月	本町地区公民館・児童センター開館
3年 2月	開基百年記念塔オープン
3月	こども科学館開館
4年 3月	ゲートボール場（スパーク滝川）開館
5年 4月	黄金町児童館開館 滝川西高等学校が商業科4間口を会計ビジネス科2間口、情報ビジネス科2間口に学科転換 通級指導教室を滝川第三小学校に開設
7月	航空動態博物館開館
12月	川の科学館を、（財）石狩川振興財団に移管 扇町児童館開館
6年 3月	第66回選抜高等学校野球大会に滝川西高等学校が推薦を受け出場
7月	B&G海洋センターオープン
7年 3月	滝川西高等学校が商業科を学科転換により閉科
7月	適応指導教室を中央児童センターに開設

年 月	で き こ と
平成10年 3 月	自然の家閉館 北滝の川児童館は統廃合により閉館 緑地区児童館は統廃合により閉館
8 月	第80回全国高等学校野球選手権記念大会に滝川西高等学校が出場
11年 4 月	勤労青少年ホーム（体育センター）と働く婦人の家が、社会教育部所管となる
12年 3 月	泉町児童館は統廃合により閉館 本町地区児童館は統廃合により閉館 北海道滝川北高等学校閉校
13年 2 月	滝川西高等学校がアメリカ・マサチューセッツ州スプリングフィールド工科高等学校と姉妹校提携 調印
3 月	旧北海道滝川北高等学校校舎等を北海道教育委員会より譲与
4 月	江部乙中学校は江部乙町1118番地 1 に移転（旧北海道滝川北高等学校校舎） 江部乙共同調理場開設
6 月	市立中学校にスクールカウンセラー配置
14年 1 月	市立小中高等学校インターネット・イントラネット開通
15年 1 月	環境都市宣言
6 月	滝の川市民プール水夢オープン 森のかがく活動センターオープン
12月	滝川西高等学校がスプリングフィールド工科高校と短期留学生相互派遣事業を開始（～平成17年12月）
17年 3 月	空知太スキー場閉鎖
4 月	航空科学館その他航空関連施設を市長部局に移管
18年 1 月	中央公民館花月分館閉館
3 月	空知教育研修センター組合を空知教育センター組合と改称
4 月	児童館を市長部局に移管
19年 3 月	みずほ幼稚園閉園
4 月	市立小学校にスクールカウンセラー配置
7 月	市立小中高等学校に機械警備導入
10月	滝川西高等学校がアメリカ・マサチューセッツ州ロングメドー高校と短期留学生相互派遣事業を開始
11月	滝川市立小・中学校適正配置基本方針策定
20年 4 月	市立小学校 3 学年35人学級実施
7 月	市制施行50年記念式挙行
10月	アメリカ・マサチューセッツ州ロングメドー町教育委員会と「滝川市、ロングメドー町教育交流促進に関する覚書」調印
21年 4 月	滝川西高等学校にスクールカウンセラー配置 市立小学校 3、4 学年35人学級実施（学年数71人以上）
8 月	滝川西高等学校格技場棟の耐震改修工事完了
9 月	江部乙小学校、明苑中学校の耐震改修工事完了
22年 2 月	滝川市小・中学校施設整備方針策定
3 月	おおぞら幼稚園閉園
4 月	市立小・中学校に学びサポーター配置
7 月	滝川開村120年記念式典挙行
11月	滝川第一小学校、江部乙中学校の耐震改修工事完了 滝川市小・中学校適正配置計画策定
12月	滝川市立開西中学校改築基本方針報告書策定
23年 3 月	滝川市勤労青少年ホームを閉館 巡回文庫（プラタナス号）廃止
4 月	通級指導教室「のびのび」を滝川第二小学校に開設 滝川市青年体育センター分館本町体育館開館

年 月	で き こ と
平成23年 8 月	滝川市立滝川第三小学校改築検討市民会議報告書策定
11月	新図書館市役所 2 階に移転開館
12月	滝川市学校給食施設整備方針策定 市立小学校でフッ化物洗口開始
24年 1 月	東小学校の耐震改修工事完了
2 月	「國學院大學北海道短期大学部図書館と滝川市立図書館の相互協力に関する協定書」調印
3 月	東栄小学校を東小学校に統合 滝川市教育推進計画（平成24年度～28年度）策定 滝川市学校給食施設整備計画策定 滝川市青年体育センター分館本町体育館を閉館
4 月	滝川市温水プールを閉館し、無償譲渡（9 月サンテオープン） 通級指導教室を明苑中学校に開設
8 月	滝川市教育支援センターオープン 空知教育センター、学校適応指導教室を滝川市教育支援センターに移転 外国語指導助手（A L T）を 5 名体制とし、中学校を本務校に配置替
25年 3 月	北海道人造石油株式会社滝川工場関係資料が公益社団法人日本化学会より化学遺産として認定
4 月	地区公民館をくらし支援課に移管 市立小学校 3、4 学年35人学級完全実施 図書館が優秀実践図書館文部科学大臣表彰受賞
5 月	文京台ソフトボール場（2 面）オープン（空知川ソフトボール場閉鎖）
7 月	森のかがく活動センターを閉館 江部乙市民プールを閉鎖
8 月	開西中学校校舎等改築大規模改修工事完了
11月	開西中学校新校舎落成式举行
26年 3 月	滝川市子どもの読書活動推進計画（平成26年度～30年度）策定 滝川市総合福祉センターを閉館
4 月	通級指導教室を西小学校に開設 滝川市子どものいじめの防止等に関する条例施行
27年 3 月	滝川第三小学校校舎等改築工事完了
4 月	滝川市就学指導委員会議を滝川市教育支援委員会議に名称変更 滝川第三小学校共同調理場開設
7 月	滝川西高等学校がアメリカ・マサチューセッツ州ロングメドール高等学校と姉妹校提携調印
8 月	滝川西高等学校に外国語指導助手（A L T）を 2 名配置
10月	滝川第三小学校新校舎落成式举行
28年 3 月	江陵中学校武道場改築工事完了 江陵中学校耐震改修工事完了 西小学校共同調理場等増築工事完了 滝川市スポーツセンター第 2 体育館耐震等改修工事完了 東栄市民プールを閉鎖 滝川屯田兵文書（第二大隊第三中隊・第四中隊文書）が北海道有形文化財に指定 滝川市 B & G 海洋センター改修工事（栈橋及びトイレ改修工事）完了
4 月	平和都市宣言
6 月	滝川市 B & G 海洋センターリニューアルオープン式典・舟艇器材贈呈式举行
8 月	西小学校共同調理場開設
11月	滝川西高等学校がスウェーデン・ヴィトフェルスカ高等学校と交換留学協定調印
29年 3 月	滝川市スポーツセンター第 1 体育館耐震等改修工事完了 西公園パークゴルフ場を廃止
4 月	滝川市スポーツセンター第 1 体育館リニューアルオープン式典举行
5 月	滝川市石狩川河川敷パークゴルフ場仮オープン（3 コース27ホール）
6 月	滝川西高等学校がスウェーデン・ヴィトフェルスカ高等学校と短期留学生相互派遣事業を開始

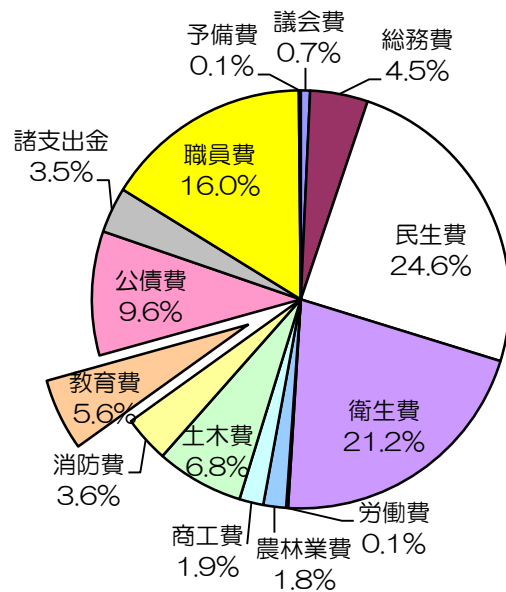
年 月	で き ご と
7 月	滝川市石狩川河川敷パークゴルフ場グランドオープン（8 コース72ホール）
8 月	第99回全国高等学校野球選手権大会に滝川西高等学校が出場
平成30年 4 月	滝川西高等学校の職業学科が会計ビジネス科 2 間口・情報ビジネス科 2 間口から 1 間口減となり、情報マネジメント科 3 間口に学科転換
8 月	外国語指導助手（A L T）を 1 名増員（小中学校 6 名体制）

5

予算の概要

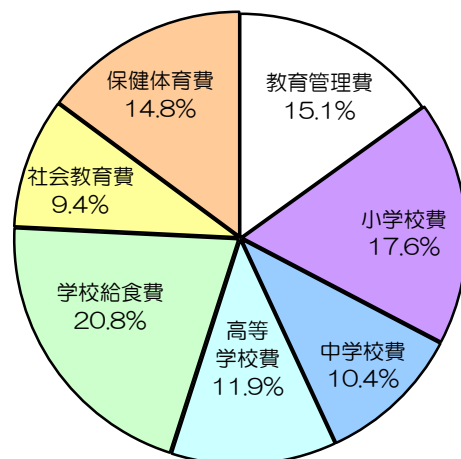
平成30年度一般会計予算の構成（人件費は職員費に含む）

区分	予算額（千円）	割合（%）
議会費	142,108	0.7%
総務費	886,214	4.5%
民生費	4,878,028	24.6%
衛生費	4,206,541	21.2%
労働費	29,701	0.1%
農林業費	349,168	1.8%
商工費	368,419	1.9%
土木費	1,344,695	6.8%
消防費	710,287	3.6%
教育費	1,106,753	5.6%
公債費	1,904,014	9.6%
諸支出金	700,000	3.5%
職員費	3,184,072	16.0%
予備費	30,000	0.1%
計	19,840,000	100.0%

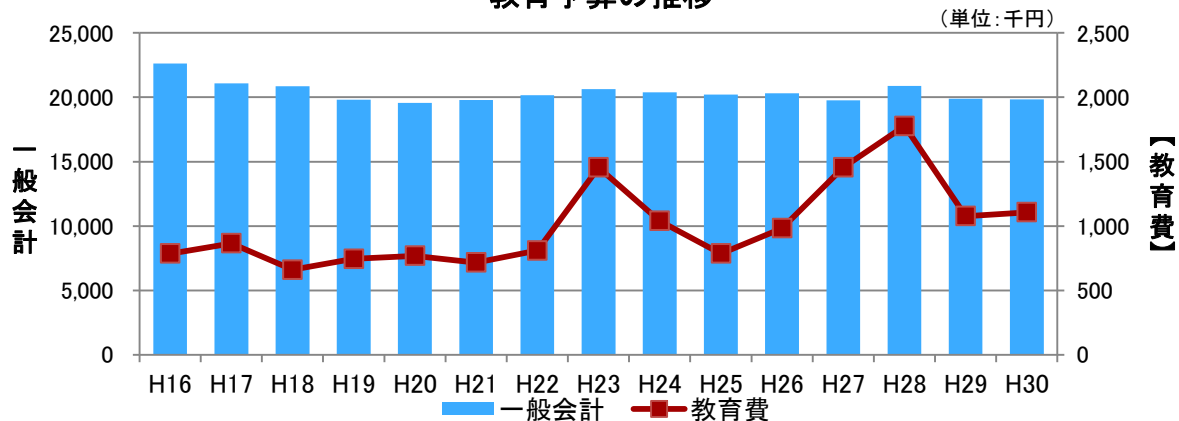


平成30年度教育費の構成

区分	予算額（千円）	割合（%）
教育管理費	166,722	15.1%
小学校費	194,919	17.6%
中学校費	115,125	10.4%
高等学校費	131,401	11.9%
学校給食費	230,499	20.8%
社会教育費	103,669	9.4%
保健体育費	164,418	14.8%
計	1,106,753	100.00%



教育予算の推移



II 学校教育



幼児教育



学校法人 滝川学園 滝川幼稚園

所在地 〒073-0031 栄町2丁目7-13
TEL: 23-2478 FAX: 23-2445

園長 泉 敬之

開園年月日 昭和28年5月16日

法人格取得年月日 昭和30年3月16日

教育目標

- ・広々とした園庭でのびのびと遊び、自然との関わりを大切にする
- ・自由保育中心で、年齢にふさわしい個の育ちを大切に、自立する力を育て生きる尊さを知る
- ・真理（素直仲良く）を基とし、感性豊かな明るい子供を育てる

園児数・学級数

3歳児	4歳児	5歳児	合計
48 (2)	70 (3)	79 (3)	197 (8)

※ () は学級数



学校法人 滝川興禅学園 滝川白樺幼稚園

園

所在地 〒073-0017 一の坂町西1丁目1-5
TEL: 24-6720 FAX: 24-6752

園長 芳村 元悟

開園年月日 昭和44年3月6日

法人格取得年月日 昭和43年12月28日

教育目標

- ・他を思う心
- ・けじめを尊ぶ心
- ・美しいものを見る心
- ・自分を振りかえる心

園児数・学級数

3歳児	4歳児	5歳児	合計
30 (1)	45 (2)	36 (2)	111 (5)

※ () は学級数

小 学 校

滝川市立滝川第一小学校〔学校給食滝川第三小学校共同調理場〕

 開校年月日 明治26年11月19日 校地面積 10,179㎡ 建物延面積 7,096㎡ 鉄筋コンクリート3階建 〒073-0017 一の坂町西2丁目1番70号 TEL: 23-2219 FAX: 23-3517	校 長	梅津 俊一 (H29.4～)
	教 頭	平澤 聡 (H30.4～)
	教職員数	27人
	学級数 児童数	12学級 (うち特別支援4学級) 222人
	教育目標	美しい自然と平和な社会を愛し、心豊かでたくましく、自ら学び、自ら考え、変化に主体的に対応できる個性あふれる子どもの育成をめざす。 ・進んで学習する子ども ～よく考える子ども～ ・思いやりのある子ども ～心やさしい子ども～ ・じょうぶな子ども ～身体を大切にする子ども～
特色ある教育活動	みんなで創る滝一の教育『いい顔・いい声・いい心』 ○確かな学力を育む分かる授業作り「特別支援教育・実態の分析と指導法の改善」 ○心に寄り添い、心に働きかける道徳・生徒指導「児童会活動」「全校あいさつ運動」「ボランティア」「縦割清掃」 ○豊かな教育資源を活用した学習「田植え」 ○地域やPTAとの連携「よみがたり」「一の坂市場」「滝一ゆきんこ祭り」「地区懇談会」	

滝川市立滝川第二小学校

 開校年月日 明治23年12月5日 校地面積 37,714㎡ 建物延面積 7,096㎡ 鉄筋コンクリート3階建 〒073-0004 滝の川町東1丁目1番45号 TEL: 23-2786 FAX: 23-2027	校 長	芳賀 伸吾 (H30.4～)
	教 頭	松田 宏明 (H30.4～)
	教職員数	43人
	学級数 児童数	15学級 (うち特別支援3学級) 383人
	教育目標	・心身ともに健康で、心豊かな子 ～じょうぶな子～ ・思考力に富み、創造性豊かな子 ～考える子～ ・責任を重んじ、実践力のある子 ～やりぬく子～ ・人を大切にし、共に生きることのできる子 ～思いやりのある子～
特色ある教育活動	「自分らしさ」と「命」を大切にする子どもを育みます。 ○「元気に自分からあいさつ」の定着をめざして ・朝のあいさつ声かけ運動 ○「学びパワーアップチーム」による「学びの充実」 ・学校全体で統一された学習規律と発達段階に応じた生活規律の定着 ○豊かな情操を育む読書活動の推進 ・朝読書の推進、PTA図書委員会による読み聞かせ活動 ・市立図書館文庫の活用 ○豊かな心を育む教育の推進 ・児童会を中心としたボランティア活動など、体験活動を通じた道徳性の育成	

滝川市立滝川第三小学校 〔学校給食滝川第三小学校共同調理場〕

 開校年月日 大正7年4月19日 校地面積 18,578㎡ 建物延面積 7,321㎡ 鉄筋コンクリート3階建 〒073-0036 花月町2丁目2番12号 TEL: 24-6107 FAX: 24-6105 〔学校給食滝川第三小学校共同調理場〕平成27年4月1日開設	校 長	葛西 壽 (H30.4～)
	教 頭	坪江 潤 (H28.4～)
	教職員数	46人 (うち共同調理場11人)
	学級数 児童数	15学級 (うち特別支援3学級) 364人
	教育目標	すすんで実行し、力をあわせて、やりぬく子ども ・よく学ぶ子 (知) ・心の豊かな子 (徳) ・じょうぶな子 (体)
特色ある教育活動	○「三小スタイル」による全校統一的な学習指導 ○受け継がれる学び合い活動、「学びのボランティア」の取組 ○思いやりの心を育む、メッセージボード「やる木」「ステ木」の取組 ○タブレットPC等のICT機器を活用した授業づくりの推進、食育の推進 ○朝読書・読み聞かせ等、言語環境の充実 ○学びサポーターやスクールカウンセラーを活用した子どもの心の居場所づくりの推進 ○全教職員の支援体制による特別支援教育の推進	

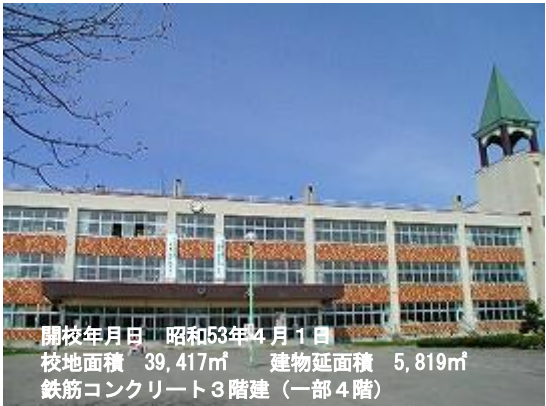
滝川市立西小学校 〔学校給食西小学校共同調理場〕

 開校年月日 昭和31年4月1日 校地面積 34,692㎡ 建物延面積 6,688㎡ 鉄筋コンクリート2階建 〒073-0044 西町6丁目7番17号 TEL: 24-6275 FAX: 24-6276	校 長	白川 清久 (H28.4～)
	教 頭	大脇 明子 (H29.4～)
	教職員数	39人 (うち共同調理場6人)
	学級数 児童数	15学級 (うち特別支援4学級) 275人
	教育目標	○自分の考えをもち、進んで学習する子 ○思いやりがあり、心の豊かな子 ○ねばり強く、たくましい子 ～子どもたちのめあてのことば～ 考える子・思いやる子・やりぬく子
特色ある教育活動	○「学びサポーター」等を活用した、複数教員によるきめ細かな指導の充実 ○栄養教諭と連携した食に関する指導の充実 ・米、菜ばな ○「校内支援委員会」や特別支援教育コーディネーター機能の充実を図った個に応じた指導の充実 ○私費による司書補の配置及び学校図書館を活用した活動の充実 ・読書通帳、読書郵便 ○地域と連携して取り組む児童の健全育成 ・西地区青少年育成会、西地区子ども見まもり隊、三校合同クリーン作戦	

滝 川 市 立 江 部 乙 小 学 校 〔学校給食江部乙共同調理場〕

 開校年月日 昭和50年4月1日 校地面積 58,773㎡ 建物延面積 5,422㎡ 鉄筋コンクリート2階建 〒079-0463 江部乙町東13丁目1426番地1 TEL: 75-2404 FAX: 75-2030 〔学校給食江部乙共同調理場〕平成13年4月1日開設	校 長	廣瀬 一仁 (H29.4～)
	教 頭	樋口 知人 (H30.4～)
	教職員数	25人 (うち共同調理場4人)
	学級数 児童数	9学級 (うち特別支援3学級) 76人
	教育目標	〈主目標〉 「人間性豊かな実践力のある子ども」 〈具体目標〉 ・心豊かで たくましい子ども (健康・情操) ・進んで考え 表現する子ども (思考・表現・創造) ・力を合わせ やりぬく子ども (実践・連帯)
特色ある教育活動	○地域との連携と開かれた学校づくり ・地域の人材を活用した体験学習 (菜の花、そば、田んぼ、そらぶちキッズキャンプとの関わりなど) ・地域清掃への参加 (6年生、児童会役員) ・地域行事 (KAYAGINI祭り) に5、6年生の参加 ○集会、清掃活動における縦わり班活動 ○ボランティアサークル「おもちゃ箱」による読み聞かせ (月1回) ○研究主題 ～豊かなつながりを通して、自らの学びを創る子どもの育成 (3カ年計画2年次) ～	

滝 川 市 立 東 小 学 校

 開校年月日 昭和53年4月1日 校地面積 39,417㎡ 建物延面積 5,819㎡ 鉄筋コンクリート3階建 (一部4階) 〒073-0014 文京町2丁目1番1号 TEL: 23-1591 FAX: 24-7819	校 長	高羅 正次 (H30.4～)
	教 頭	堤 雅宏 (H30.4～)
	教職員数	44人
	学級数 児童数	20学級 (うち特別支援4学級) 497人
	教育目標	〈総括目標〉 美しい心で生き生きと学ぶたくましい児童を育む ・進んで考え 学び合う子 (知育) ・友だちや自然を愛する ゆたかな子 (徳育) ・ねばり強くやりぬく たくましい子 (体育)
特色ある教育活動	○あいさつ学校の推進～学校・PTA・地域との連携 ○ブラザー・ファミリー活動～よさを認め合い高めあう活動 (縦わり班活動) ○合唱活動～全校で合唱をつくりあげる喜び、楽しさ ○地域の風薫る学校～人材バンクの整備と活用 ・明苑中学校・國學院大學北海道短期大学部との連携 ・おはなしの会による読み聞かせボランティア ○「北海道教育委員会学校力向上に関する総合実践事業」の指定 ・全校が一つのチームとして包括的な学校改善に取り組む ・学校マネジメント・人材育成・教育課程と指導方法の工夫改善・地域や家庭との連携の4つの柱についての取組を推進する	

中 学 校

滝 川 市 立 江 陵 中 学 校



開校年月日 昭和22年5月1日
校地面積 36,881㎡ 建物延面積 7,123㎡
鉄筋コンクリート3階建

〒073-0011 黄金町西1丁目7番18号
TEL: 24-6156 FAX: 24-6155

校 長	富田 忠章 (H29.4～)
教 頭	渡辺 禎 (H27.4～)
教職員数	38人
学級数 生徒数	12学級 (うち特別支援3学級) 322人
教育目標	教育目標 (知) 自ら考え、真理を究めよう (徳) 豊かな心で、明るく生きよう (体) 心身をきたえ、たくましく伸びよう 校訓 自主 躍動 調和

特色ある教育活動

- 少人数指導や習熟度別指導を通じた学力向上の取組 (数学)
- 道徳教育や体験活動を通じた心の教育の充実
- スクールカウンセラー・学びサポーターと連携した不登校生徒の支援やいじめ根絶を目指した教育相談体制の充実
- 生徒会を中心とした自主的な活動の充実
- 部活動を積極的に奨励する文武両道の推進

滝 川 市 立 明 苑 中 学 校 〔学校給食滝川第三小学校共同調理場〕



開校年月日 昭和22年5月1日
校地面積 21,688㎡ 建物延面積 7,123㎡
鉄筋コンクリート3階建

〒073-0033 新町4丁目9番1号
TEL: 23-2129 FAX: 26-1201

校 長	宮本 千裕 (H30.4～)
教 頭	悪七 広仁 (H29.4～)
教職員数	46人
学級数 生徒数	15学級 (うち特別支援3学級) 391人
教育目標	教育目標 「志を高く持ち、 健やかな体で、 互いに磨き合おう」 校訓 立志 練磨 継続

特色ある教育活動

- 少人数指導や習熟度別指導を通じた個に応じた指導 (国語・数学)
- 歌声活動で感動体験「歌声の明苑」
- 住みよい学校生活を目指した生徒会の自治活動「いじめ撲滅集会」
- 仲間とともに汗を流す「部活動の明苑」
- 心を開いて明るく元気よく「あいさつの明苑」
- 伝統の校舎に磨きをかける「清掃の明苑」
- 中1ギャップ問題未然防止への取り組み

滝 川 市 立 開 西 中 学 校 〔学校給食西小学校共同調理場〕

 開校年月日 昭和37年4月1日 校地面積 25,638㎡ 建物延面積 5,624㎡ 鉄筋コンクリート3階建 〒073-0044 西町3丁目7番12号 TEL: 23-3549 FAX: 22-4219	校 長	内潟 昭仁 (H29.4～)
	教 頭	松本 浩幸 (H30.4～)
	教職員数	22人
	学級数 生徒数	8学級 (うち特別支援2学級) 146人
	教育目標	・豊かな情操を身につけ、文化の発展に寄与する。(感動) ・真実を求め、科学的に物事を考え創意を培う。(創意) ・正邪の判断を明確にし、強い意志を養う。(勇気) ・生命を尊び、強健な体位体力の推進を図る。(強健)
特色ある教育活動	○確かな学力への授業改善と職員の研修 ・対話的な学習の推進 ・ICT活用 ○長期休業中の学習会 (夏季6日間・冬季8日間) ・放課後学習 ・eラーニング ○漢字検定・英語検定の積極的受検と高い合格率 ○豊かな心を育む道徳の時間の推進 ・標語作成 ・啓蒙活動 ○外部機関・講師を積極的に活用した教育活動 ○ボランティア活動の実践「我が主役A・V・G」 (行動・ボランティア・あいさつ) ・いじめ撲滅集会 ・独居老人宅除雪 ・年賀状 ・挨拶運動 ○地域と連携した生徒の健全育成 ・三校合同クリーン作戦 ・西地区青少年育成会 ・西地区子ども見まもり隊	

滝 川 市 立 江 部 乙 中 学 校 〔学校給食江部乙共同調理場〕

 開校年月日 昭和46年4月1日 校地面積 42,978㎡ 建物延面積 5,377㎡ 鉄筋コンクリート3階建 〒079-0461 江部乙町1118番地1 TEL: 75-2260 FAX: 75-2622	校 長	川田 一之 (H30.4～)
	教 頭	小笠原 真樹 (H29.4～)
	教職員数	17人
	学級数 生徒数	5学級 (うち特別支援2学級) 50人
	教育目標	・自ら考え学ぶ生徒 (自主) ・豊かな心で感動する生徒 (連帯) ・強い意思でやりぬく生徒 (実践) ・健康でたくましく生きる生徒 (創造)
特色ある教育活動	○思考力・発進力を育む教育活動の展開 ※乙中スタイルの実践を通して ○故郷を誇りに思う教育活動の充実 ※地域学習や地域との連携等を通して ○本物の文化・芸術に触れる体験活動や国際交流の推進 ※芸術鑑賞や国際交流事業を通して ○小中連携交流の推進 ※地域清掃や小中連携交流を通して	

中 学 生 の 進 路 状 況

(平成30年3月卒業生)

	全日制								定時制 (滝川高校等)	通信制 { ヶヶ高校 有朋高校等}	工業高専 盲・聾学校 養護高等 専修等各種	就職 その他	計
	滝川西高校		滝川高校		滝川工業高校		市外の 公立高校	市外の 私立高校					
	普通	情報マネジ メント	理数	普通	電子 機械	電気							
江陵中学校	13	30	7	32	10	5	15	3	0	1	2	2	120
明苑中学校	14	16	3	33	9	2	33	9	2	0	3	0	124
開西中学校	10	7	2	11	3	1	11	0	0	0	2	2	49
江部乙中学校	2	4	3	7	2	0	4	1	0	0	1	0	24
計	39	57	15	83	24	8	63	13	2	1	8	4	317

小・中学校の児童生徒数及び学級数

(平成30年5月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	合計
滝川第一小学校	38 (2)	32 (1)	37 (2)	32 (1)	35 (1)	39 (1)	9 (4)	222 (12)
滝川第二小学校	56 (2)	57 (2)	51 (2)	69 (2)	61 (2)	75 (2)	14 (3)	383 (15)
滝川第三小学校	57 (2)	54 (2)	60 (2)	60 (2)	64 (2)	61 (2)	8 (3)	364 (15)
西小学校	29 (1)	52 (2)	46 (2)	44 (2)	47 (2)	52 (2)	5 (4)	275 (15)
江部乙小学校	11 (1)	10 (1)	13 (1)	13 (1)	14 (1)	10 (1)	5 (3)	76 (9)
東小学校	98 (3)	83 (3)	76 (3)	63 (2)	80 (3)	85 (2)	12 (4)	497 (20)
小学校合計	289 (11)	288 (11)	283 (12)	281 (10)	301 (11)	322 (10)	53 (21)	1,817 (86)

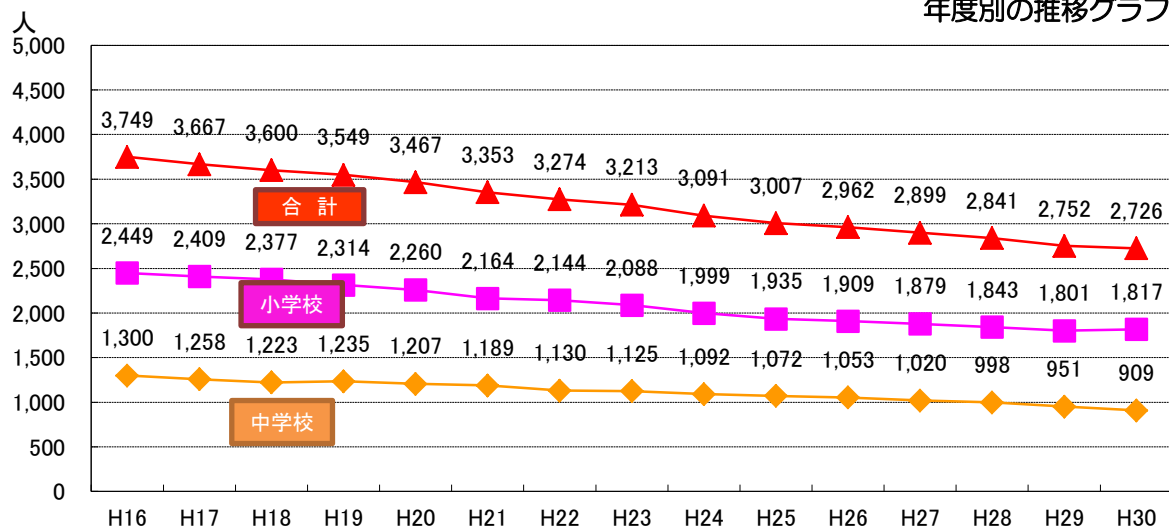
※ () 内は学級数

	1年生	2年生	3年生	特別支援	合計
江陵中学校	89 (3)	108 (3)	119 (3)	6 (3)	322 (12)
明苑中学校	121 (4)	124 (4)	133 (4)	13 (3)	391 (15)
開西中学校	44 (2)	47 (2)	53 (2)	2 (2)	146 (8)
江部乙中学校	19 (1)	15 (1)	14 (1)	2 (2)	50 (5)
中学校合計	273 (10)	294 (10)	319 (10)	23 (10)	909 (40)

※ () 内は学級数

児童生徒数の推移

年度別の推移グラフ



通級指導教室事業

<開設目的>

通常の学級に在籍している軽度の障がいのある子どもに対して、各教科等の指導の大部分はそれぞれの学級で行いつつ、個々の障がいの状況に応じた特別の指導を行うことを目的として設置している。

<設置場所及び開設年月日>

滝川第三小学校 平成5年4月
 滝川第二小学校 平成23年4月
 明苑中学校 平成24年4月
 西小学校 平成26年4月

<通学区域>

滝川第三小学校 ～ 滝川第一小学校、滝川第三小学校、東小学校
 滝川第二小学校 ～ 滝川第二小学校、江部乙小学校
 西小学校 ～ 西小学校
 明苑中学校 ～ 江陵中学校、明苑中学校、開西中学校、江部乙中学校

<所管課>

教育総務課

適応指導教室事業

<教室名称>

ふれあいルーム

<開設目的>

不登校児童生徒の学校復帰を図るための指導・支援と相談業務等

<開設年月日>

平成7年7月1日

<指導体制>

支援専門員 3名（うちスクールソーシャルワーカー1名）

<開設場所>

教育支援センター 1階 TEL:74-4800

<相談・指導内容>

- 児童生徒に対する相談・指導支援
 - (1) 児童生徒の実態に応じた個別指導及び教育相談
 - (2) 児童生徒の実態に応じた集団活動支援
- 保護者に対する教育相談
 - (1) 個別の相談活動を通して児童生徒の対応について相談及び支援等

<所管課>

教育総務課

特別な支援を要する児童生徒の就学状況

○特別支援教育諸学校（平成30年5月1日現在）

	障がい 区 分	学年別内訳（小学生）						学年別内訳（中学生）			合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
美唄養護学校	知 的	1	1		1		1				4
旭川盲学校	視 覚		1								1
旭川聾学校	聴 覚		1								1

○市立小中学校（平成30年5月1日現在）

	障がい 区 分	学年別内訳						合計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
滝川第一小学校	言 語						1	9
	知 的		1		1			
	病 弱	1		1				
	自閉・情緒		1		1		2	
滝川第二小学校	知 的	2	3	1			2	14
	病 弱					1		
	自閉・情緒		2	2			1	
滝川第三小学校	言 語				1			8
	知 的	2		2	1		1	
	自閉・情緒		1					
西 小 学 校	言 語					1		5
	知 的				1			
	自閉・情緒	1			1			
	肢体不自由				1			
江部乙小学校	言 語			1				5
	知 的			1		1		
	自閉・情緒	1					1	
東 小 学 校	言 語	1			1			12
	知 的		1	1		2		
	自閉・情緒	1	1			1		
	肢体不自由	1		1		1		
小 学 校 計		10	10	10	8	7	8	53
江 陵 中 学 校	知 的		3					6
	自閉・情緒		1					
	肢体不自由		2					
明 苑 中 学 校	知 的	1	3	3				13
	弱 視		1					
	自閉・情緒	2	2	1				
開 西 中 学 校	知 的	1						2
	自閉・情緒			1				
江部乙中学校	知 的			1				2
	自閉・情緒	1						
中 学 校 計		5	12	6				23
小中学校合計								76

学 校 給 食

滝川市では全ての小学校・中学校において完全給食を実施しています。

【1食当たりの単価】

小学校 239円、中学校 289円

【給食の実施状況】

学校名	方式	調理場名
滝川第一小学校	共同調理場	滝川第三小学校共同調理場
滝川第二小学校	自校	
滝川第三小学校	共同調理場	滝川第三小学校共同調理場
西小学校	共同調理場	西小学校共同調理場
江部乙小学校	共同調理場	江部乙共同調理場
東小学校	自校	
江陵中学校	自校	
明苑中学校	共同調理場	滝川第三小学校共同調理場
開西中学校	共同調理場	西小学校共同調理場
江部乙中学校	共同調理場	江部乙共同調理場

※共同調理場方式とは、何校かの給食をまとめて作り、各学校に配送する方式です。

自校方式とは、その学校の調理場で調理する方式です。



高等学校教育



北海道滝川西高等学校

所在地	〒073-0044 西町6丁目3-1 TEL: 24-7341 FAX: 24-7342
校長	菅原 史彦
教頭	柴尾 尚文
教職員数	69人
開校年月日	昭和48年4月1日
めざす生徒像	

生徒数・学級数

	普通科	会計 ビジネス科	情報 ビジネス科	情報 マネジメント科	合計
1年	120 (3)			120 (3)	240 (6)
2年	120 (3)	64 (2)	72 (2)		256 (7)
3年	116 (3)	70 (2)	80 (2)		266 (7)
合計	356 (9)	134 (4)	152 (4)	120 (3)	762 (20)

※ () 内は学級数

礼儀と規律を重んじ、文武両道に励み、志の達成に努める生徒



北海道滝川高等学校

所在地	〒073-0023 緑町4丁目5-77 TEL: 23-1114 FAX: 23-1115
校長	中川 秀樹
副校長	西村 友恵
教頭	木下 温・笹原 明男
教職員数	67人
開校年月日	昭和4年5月10日
教育目標	

生徒数・学級数

	普通科	理数科	合計
1年	200 (5)	38 (1)	238 (6)
2年	180 (5)	34 (1)	214 (6)
3年	196 (5)	41 (1)	237 (6)
合計	576 (15)	113 (3)	689 (18)

※ () 内は学級数

高い志をもち、自己を創造し、真理を追求する心と
未来を拓く力を育む

- (1) 自学自律 高い見識
- (2) 自尊惻隠 豊かな人間性
- (3) 健体康心 健やかな心と体

生徒数

	1年	2年	3年	4年	合計
定時制	10	8	3	7	28



北海道滝川工業高等学校

所在地	〒073-0006 二の坂町西1丁目1-5 TEL: 22-1601 FAX: 22-1604
校長	斉藤 稔
教頭	佐藤 靖尚
教職員数	34人
開校年月日	大正9年4月27日
教育目標	

生徒数・学級数

	電子機械科	電気科	合計
1年	40 (1)	17 (1)	57 (2)
2年	39 (1)	15 (1)	54 (2)
3年	40 (1)	22 (1)	62 (2)
合計	119 (3)	54 (3)	173 (6)

※ () 内は学級数

1. 健やかな身体と強い意志を育てる
2. 確かな学力と豊かな心を育てる
3. 創造的な技術能力と勤労の態度を育てる

○高等学校卒業後の進路状況 (平成30年3月卒業生)

	大学進学	短大進学	専修学校	各種学校	就職者	その他	合計
滝川西高校	72	35	102	0	56	4	269
滝川高校 (全日制)	158	8	42	0	8	23	239
滝川高校 (定時制)	0	0	0	0	5	1	6
滝川工業高校	0	0	8	0	64	0	72



専修学校・大学教育



滝川市立高等看護学院

所在地 〒073-0033 新町2丁目8番10号
TEL: 24-7027 FAX: 74-7088

学院長 平木 雅久

教職員数 12人

開校年月日 昭和44年4月1日

教育理念

看護の専門職としてその役割を十分果たすことができるよう、一般教養科目をはじめ専門基礎科目・専門科目の修得を通じて自己の生き方を追求し、豊かな

人間性を養い、良き社会人として又、看護師として社会に貢献する素地を養うことを目的とする。

学生数

	1年	2年	3年	合計
看護学科	25	21	26	72

卒業後の進路状況（平成29年3月卒業生）

	看護分野に就職	その他	合計
看護学科	24	0	24



國學院大學北海道短期大学部

所在地 〒073-0014 文京町3丁目1番1号
TEL: 23-4111 FAX: 23-5590

学 長 田村 弘

教職員数 42人

開校年月日 昭和57年4月1日

教育理念

國學院大學の建学の精神である「凡（およ）ソ学問ノ道ハ本（もと）ヲ立ツルヨリ大ナルハ莫（な）シ」を教育の中心に据え、高等教育機関としての短期大学を“ファーストステージ”として位置付け、教育・専門・実務のバランスのとれたカリキュラムによる教育を実践し、本学卒業後の四年制大学への編入学や就職等（セカンドステージ）の多様化する進路選択に対応した学生支援体制をとるとともに、地域に根ざした大学づくりをすすめている。

学生数

	国文学科	総合教養 学 科	幼児・児 童教育学 科	合計
1年	95	92	57	244
2年	93	110	61	264
合計	188	202	118	508

専攻科学生数

福祉専攻
6

卒業後の進路状況（平成29年3月卒業生）

	国文学科	総合教養 学 科	幼児・児 童 教育学科	合計
大学学部	39	66	29	134
専 攻 科	0	0	3	3
専門学校	1	1	0	2
就 業 者	15	4	21	40
上記以外	1	0	2	3
合計	56	71	55	182

III 社会教育

1 社会教育

家庭教育の支援

基本的生活習慣の定着

- 【目的】新1年生の基本的生活習慣の定着を目的とする。
【内容】各小学校で実施する1日入学時における「我が家のマナー」の周知。

安心・安全な電子メディア利用の推進

- 【目的】スマートフォン等電子メディアとの正しい付き合い方を、児童・生徒・保護者が考え身に着けることを目的とする。
【内容】○情報モラルに関する道徳教材の活用促進。
○情報モラルに関する保護者向け啓発リーフレットの発行。
○携帯電話販売店を巡回しての児童・生徒が所有するスマートフォン等のフィルタリングの徹底。
○滝川市PTA連合会との連携による啓発活動の実施。

青少年の健全育成

健全育成事業の実施

- 【目的】各種体験活動に参加する機会を提供することで、心豊かでたくましい子どもたちの育成を目的とする。
【内容】○市内4中学校生徒による「少年の主張」の開催。
○北海道独自の下の句かるたを使った「滝川市かるた大会」の開催。
○一般社団法人滝川青年会議所主催の沖縄県名護市との児童交歓事業の支援。
○たきかわ元気応援団による「ジュニア学検定」「元気に遊ぼう」の支援。

青少年の非行・被害の防止

- 【目的】青少年が犯罪を起こさない、犯罪にあわない健全な環境づくりを目的とする。
【内容】○警察との連携によるカラオケボックス等立ち入り調査。
○「校外生活のきまり」の作成および周知徹底。

青年団体活動の支援

- 【目的】自主的な活動を通じて地域を支える次世代のリーダーの育成を目的とする。
【内容】青年交流プラザ振興会による青年団体活動の支援。

成人式の支援

- 【目的】新成人が大人としての自覚を持ち、自ら自立心や向上心を高めていくことを期待し、新成人を激励することを目的とする。
【内容】式典及びアトラクションの企画・運営。

地域の教育力の活用

青少年の健全育成活動の推進

【目的】地域の教育力を生かした青少年健全育成を目的とする。

【内容】○地区青少年育成会（7地区）の地域力を活かした特徴ある事業の支援。

※通学合宿（西地区）、わんぱく合宿（東滝川・東地区）、集団下校訓練と見守り活動（中地区）
○育成活動交流会「はぐくミックス」の開催。

生涯学習活動の推進

グループ・サークル活動の振興

【目的】公共施設等を利用しているサークル等に発表の機会を提供し、学びを通じた生きがいのある心豊かな生活を送ることを目的とする。

【内容】○各グループ・サークル活動の成果発表をする「いきいきまつり～生涯学習フェスティバル～」の支援。

生涯学習活動情報の提供

【目的】さまざまな学びに関する情報を提供し、「いつでも」「だれでも」学べる環境づくりを目的とする。

【内容】○グループ・サークル一覧表の情報収集及び発行。

○ホームページなどを活用した情報提供。

生涯学習活動の充実

【目的】さまざまな世代に対する自主的な学びの場の充実を目的とする。

【内容】○一般財団法人滝川生涯学習振興会との連携の強化。

社会教育施設の概要

● 音楽公民館

【所在地】〒073-0033 新町3丁目8番3号 TEL: 24-7479

【敷地面積】1,267.00㎡ 【延床面積】1,024.50㎡ 【構造】鉄筋コンクリート造2階建

【施設概要】講堂、会議室、研修室、和室、視聴覚室ほか

【開館年月日】昭和56年12月20日 【管理】中央ビルメンテナンス(株)空知事業部

● 教育支援センター

【所在地】〒073-0014 文京町4丁目1番1号 TEL: 74-4800

【敷地面積】6,756.22㎡ 【延床面積】1,789.75㎡ 【構造】鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建

【施設概要】会議室、和室、体育館、ふれあいルーム、相談室ほか

※空知教育センターを含む複合施設

【開館年月日】平成24年8月21日

2

芸術文化

市民による文化芸術活動の支援

市民による文化芸術活動の支援

- 【目的】市民が主体となり、日ごろの文化芸術活動の支援や発表の支援を行うなど、地域の文化芸術活動の推進を目的とする。
- 【内容】○風がみつけた街「たきかわ音楽祭」の支援。
○「滝川市民文化祭」の支援。
○たきかわこどもミュージックフェスタの支援。
○文化芸術活動に係る補助金の紹介・相談。

優れた芸術鑑賞機会の提供

芸術鑑賞機会の提供

- 【目的】市民が主体となり開催する芸術鑑賞事業を支援するなど、優れた芸術鑑賞の機会を提供することを目的とする。
- 【内容】○市民ロビーを活用した「ロビーコンサート」の開催。
○中空知5市5町を巡回して実施する「なかぞらちふるさと文化の集い」の協力。

アウトリーチ事業の推進

- 【目的】音楽や演劇などの芸術家を学校等に派遣し、質の高い文化芸術の鑑賞・体験を通して児童の豊かな心や感性を育むことを目的とする。
- 【内容】○木管五重奏団ウィンドアンサンブル・ボロゴの公演／滝川第三小学校、江部乙小学校

陶芸センターの振興

各種陶芸講座の実施

- 【目的】陶芸体験を通じ、生きがいのある心豊かな生活を送ることを目的とする。
- 【内容】○レベル別講座の開講。
○長期休暇の子どもたちや一般を対象とした1日体験講座の開講。

陶芸活動の普及

- 【目的】市民が主体となり陶芸センターの活動や、陶芸の楽しさを広く周知することを目的とする。
- 【内容】陶工房たきかわ主催による「陶芸センターまつり」の開催。

文化施設の概要

● たきかわ文化センター

【所在地】〒073-0033 新町3丁目6番44号 TEL：23-1281 FAX：23-1283
【敷地面積】21,297.83㎡ 【延床面積】4,479.85㎡ 【構造】鉄骨・鉄筋コンクリート造3階建
【施設概要】大ホール 1,101席 小ホール 約270名収容 【開館年月日】昭和48年7月1日
【管理】特定非営利活動法人 空知文化工房

● 陶芸センター

【所在地】〒073-0033 新町3丁目8番13号 TEL：22-3503
【敷地面積】573.18㎡ 【延床面積】191.22㎡
【窯】15kw 窯 1基 20kw 窯 1基 自動焼成装置 1台 【開館年月日】昭和53年6月1日

3

スポーツ

体育指導及び振興

スポーツ体験機会の提供

- 【目的】誰もが気軽にスポーツに参加し、継続的にスポーツに取り組む環境づくりを目的とする。
- 【内容】○えべおつ丘陵地マラニックの支援。
○たきかわコスモスマラソンの支援。
○滝川スポーツフェスティバルの支援。

子どもの体力向上の推進

- 【目的】子どもを対象とした各種運動プログラムを支援し、子どもの体力と運動能力の向上の推進を目的とする。
- 【内容】○「元気アップ教室」など、子どもの発育発達期に応じた運動プログラムの支援。
○「小学生スキー教室」など、冬期間の運動プログラムの支援。

体育施設の整備

体育施設の整備

- 【目的】誰もが安心安全で快適にスポーツに取り組むことができる施設整備を目的とする。
- 【内容】○滝の川市民プール改修工事の実施。
○旧サイクリングターミナル解体工事の実施。
○OB&G 海洋センターへの救助艇の配備。

パークゴルフ場の運営

- 【目的】市民の健康増進や世代間交流、地域コミュニティの醸成を目的として運営する。
- 【内容】○地域おこし協力隊を活用した、魅力あるまち自慢のパークゴルフ場としての企画立案。
○民間企業及び愛好団体の連携によるサポーターズクラブの結成。

東京オリンピック・パラリンピック連携事業

アダプテッドスポーツの推進

- 【目的】障害のあるなしに関係なく、誰もが一緒に楽しむことができる環境の整備充実を目的とする。
- 【内容】○児童を対象としたアダプテッドスポーツ授業の実施。

パラリンピック合宿の誘致

- 【目的】パラカヌーを対象に合宿誘致に向けた調査や情報収集を行い、合宿地としての優位性を広く周知することを目的とする。
- 【内容】○関係機関との連携による情報収集。

スポーツ施設の概要

● 滝川市スポーツセンター第1 体育館

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 TEL: 23-4617 FAX: 23-4351
【面積・規模等】1階 2,918㎡ (うち競技場1,736.64㎡) 2階 613㎡
【構造】鉄骨・鉄筋コンクリート造陸屋根一部2階建
【開設年月日】昭和54年3月10日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 滝川市スポーツセンター第2 体育館

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 TEL: 23-3842 FAX: 23-4351
【面積・規模等】1階 1,908.33㎡ (うち競技場875㎡) 2階 1,005.48㎡
【構造】鉄筋コンクリート造2階建 【開設年月日】昭和46年4月1日
【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● すばーく滝川 (多目的施設)

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内
【面積・規模等】面積: 1,183.47㎡ (クラブハウス含む) コート: 2面 (20×15m)
【開設年月日】平成4年4月1日 【所有】一般財団法人 滝川市体育協会

● B & G 海洋センター

【所在地】〒073-0041 西滝川10番地 TEL・FAX: 23-4194
【敷地面積】1,717.00㎡ 【延床面積】382.489㎡
【配備器材】12フィートヨット、OPヨット、アクセスディンギー、サボットヨット、レーシングカヌー、カヌー、ペアカヌー、カナディアンカヌー、360セールボード、ローボート、シーカヤック、ライフジャケット、救助艇、インフレーターブルカヌー、パラカヌー
【開館年月日】平成6年7月6日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 陸上競技場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内
【面積・規模等】面積: 25,148㎡・1周400m 単心円、8コース 収容人員: 8,000人
【開設年月日】昭和49年9月15日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 滝川市営球場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内

TEL：24-8600(※試合当日のみ)

【面積・規模等】中堅線 122m・両翼 98m 収容人員：5,000人 照明：6基

スコアボード：磁気反転式

【開設年月日】昭和47年6月10日

【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 北電公園球場（2面）

【所在地】〒073-0042 泉町135番地6

【敷地面積】12,964㎡

【開設年月日】昭和50年

【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 滝の川球場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内

【面積・規模等】中堅線 111.5m・両翼96m

【開設年月日】昭和63年7月30日

【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 石狩川野球場

【所在地】〒073-0035 中島町無番地

【面積・規模等】中堅線 118m・両翼96m

【開設年月日】平成3年10月に移設

【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 空知川サッカー場

【所在地】〒073-0106 砂川市空知太

【敷地面積】20,250㎡

【施設概要】2面

【開設年月日】平成元年

【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 文京台ソフトボール場

【所在地】〒073-0014 文京町4丁目1番1号

【敷地面積】10,600㎡

【施設概要】2面

【開設年月日】平成25年5月26日

【管理】滝川市ソフトボール協会

● テニスコート（軟式）

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内

【面積・規模等】面積：4,886㎡・8面 収容人員：800人 照明：2面 表層：クレイ仕上げ

【開設年月日】昭和47年4月28日 昭和48年10月30日 4面 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● テニスコート（硬式）

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内

【面積・規模等】面積：3,055㎡・4面 照明：2面 表層：グリーンサンド

【開設年月日】平成元年10月7日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 空知川パークゴルフ場

【所在地】〒073-0106 砂川市空知太556番地

【面積・規模等】コース：18ホール・延長 1,015.66m 【開設年月日】平成9年

【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● ターゲット・バードゴルフ場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内

【面積・規模等】面積：3,982㎡ コース：18ホール・延長724m

【開設年月日】平成6年6月18日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 弓道場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内 TEL：23-1753

【面積・規模等】面積：900㎡ 的場照明：8灯 6人立ち

【開設年月日】昭和51年9月10日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● アーチェリー場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内

【面積・規模等】練習場：5射用（射距離30m・50m）

【開設年月日】平成元年7月30日 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 滝川スケート場

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番1号 滝の川運動公園内 大駐車場
TEL：24-8600（オープン期間のみ） 【面積・規模等】1周170m
【開設期間】12月下旬～2月中旬（12月29日～1月5日は休み） 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 滝の川市民プール「水夢」

【所在地】〒073-0005 二の坂町東3丁目2番209号
【総面積】1,155.10㎡ 【構造】鉄骨造
【施設概要】流水プール（全長60m 水深1.10m） 児童プール（15m×8m 水深0.75m）
幼児プール（7.6m×7.6m 水深0.35m）
管理室、談話室、トレーニング室、更衣室、シャワー室
【開設年月日】平成15年 【管理】一般財団法人 滝川市体育協会

● 石狩川河川敷パークゴルフ場

【所在地】西滝川地先 TEL：080-9000-4808
【施設概要】8コース 72ホール
【開設年月日】平成29年7月1日

4

図書館

地域の情報・生涯学習拠点事業

通常展示

- 【目的】役に立つ、楽しめる展示を毎月複数実施して、地域の情報拠点としての情報発信と、読書への興味関心を喚起し、読書普及につなげる。
- 【対象】子どもから大人
- 【期間】通年
- 【場所】図書館
- 【内容】「「古くても新しい新書の世界～岩波新書80周年～」」、「ミリオン☆100万人に愛された絵本」、「滝川市立図書館の1年間を振り返って」など

読書週間

- 【目的】読書週間事業及び図書館開館周年事業として、絵本作家による講演会やワークショップ、朗読会、大型展示などを実施し、本との出会いのきっかけづくりや読書の楽しさを伝え、読書の普及に資する。
- 【対象】子どもから大人
- 【期間】10月～11月
- 【場所】図書館・市役所
- 【内容】絵本作家講演会・ワークショップ、朗読の森～PREMIUM～、関連展示ほか

朗読会「朗読の森」

- 【目的】朗読会を実施することで、物語を聴く楽しみや語り手となって読む楽しみを共有し、新しい本の世界との出会いを提供する。
- 【対象】大人
- 【期間】年4回
- 【場所】図書館・市役所

高齢者施設出張おはなし会

- 【目的】高齢者サービスの一環として、図書館利用が困難な高齢者施設入居者に対して、出張おはなし会を実施することにより、読書普及を推進する。
- 【対象】高齢者施設入居者
- 【場所】市内高齢者施設
- 【内容】施設へ図書館スタッフが出張し、絵本や紙芝居、歌、体操などを実施する。

図書館ボランティア

- 【目的】図書館利用の促進と生涯学習活動の場として図書館事業に参加し、自らの知識・技能の向上とその経験を生かした活動の拠点として、人が輝き親しみのある図書館づくりを目指す。
- 【対象】18歳以上の市民
- 【場所】図書館ほか
- 【内容】書架整理、本の修理・整備、読書普及事業（おはなし会・ブックスタート・朗読会等）への参加など

図書館訪問受入れ

- 【目的】学校や施設等の図書館訪問を受け入れ、滝川市立図書館の案内・紹介を行うほか、要望に応じて利用案内や読み聞かせ、自由読書などのプログラムを実施して、図書館や本への理解を深めるとともに、親しんでもらう。
- 【対象】子どもから大人
- 【場所】図書館
- 【内容】学校、施設、外部からの図書館訪問の受入れ

連 携 事 業

行 政 連 携

■行政情報の「収集と発信」

【目的】市役所庁舎内の特色を活かし、様々な情報を市民に提供するため、行政情報コーナーの設置や事業周知の連携展示を行うとともに、関係各課との連携行事も実施し情報の発信を行う。また、仕事に役立つ資料や郷土資料を収集し、市民に役立つ図書館を目指す。

【対象】子どもから大人

【期間】通年

【場所】図書館

【内容】行政情報の提供、連携展示、行政資料の資料収集など

■夏休みまるごとたきかわ！！「まなび体験スタンプラリー」

【目的】各施設の利用促進とともに、市民に滝川の魅力を再発見してもらうことを目的とする。

【対象】小学生以下の子どもとその保護者

【期間】7月26日～8月19日

【場所】美術自然史館、こども科学館、郷土館（3館は合同）、たきかわスカイミュージアム、丸加高原伝習館、川の科学館、B & G海洋センター、図書館

【内容】対象施設を巡るスタンプラリー、4館以上達成者及び全館達成者にはプレゼントを贈呈

病 院 連 携

【目的】いのちの大切さを発信する図書館として、医療健康情報コーナーを館内に常設して、市民に役立つ図書館づくりを進めるとともに、市立病院内の地域文庫の支援を実施して、読書普及の推進に資する。

【対象】子どもから大人

【期間】通年

【場所】図書館・市立病院

【内容】健康情報収集・発信、図書の提供など

まちなか連携

【目的】まちなかの図書館の特色を活かし、まちなか情報コーナーを設置して市民にまちなかの様々な情報を提供するほか、まちなか連携展示を実施して、まちなかへの利用者回遊に資する。

【対象】大人

【期間】通年

【場所】図書館

【内容】まちなか個店を紹介する展示「まちなかコンシェルジュ【お店編】・【団体・サークル編】展示、市内団体・サークル等の情報掲示など

地 域 連 携

■雑誌スポンサー制度「雑誌ささえ隊」

【目的】新鮮な情報が得られる雑誌の充実を図るため、企業、団体、個人より寄贈を募る「雑誌ささえ隊」に取り組むことで市民・企業・団体と連携し、魅力ある図書館づくりを推進する。

【対象】企業、団体、個人

【内容】1年間の雑誌の寄贈募集、読み終えた雑誌の継続的な寄贈募集、企業、団体等の紹介など

■まごころ本箱「はこぶっく」

【目的】病院、保育施設、児童館、団体、グループなどが、気軽に利用できる団体貸出を実施し、身近な場所での読書活動を支援して、新たな読書コミュニティづくりを推進する。

【対象】団体、グループなど

【期間】通年

【内容】3世帯以上で構成されている団体、グループ、サークル、施設等で登録し、50冊まで1ヶ月の貸出を行う。

■地域文庫

【目的】地域住民が自ら図書を管理する地域文庫を設置し、地域住民同士が本を通して交流する新たな読書コミュニティづくりを推進する。

【対象】子どもから大人

【期間】通年

【場所】施設等

【内容】図書館の寄贈本や複本で所蔵している図書等を活用し、地域の特色ある本棚づくりを支援し、地域の読書環境を整える。

■連携イベント

【目的】地域と連携し、おはなし会やイベント等を実施することにより、読書普及を推進する。

【対象】子どもから大人

【期間】通年

【内容】地域で開催されるイベント等へ職員が出張し、おはなし会等を実施するほか、地域の施設等と連携してきもだめしや古本もってけまつりなどのイベントを実施する。

学校との連携による子どもの読書活動支援

【目的】子どもたちが多くの時間を過ごす場である学校において、読書の楽しさ、素晴らしさを伝え、読書の習慣化が図られるよう、図書貸出や図書室に対する支援を学校と協働して行い、子どもの読書活動を推進する。

【対象】児童・生徒

【期間】通年

【場所】小・中学校・図書館

【内容】図書館学級文庫、学校図書館運営支援、調べ学習支援、読書支援、読書アルバム、おすすめの本のチラシの配布、連絡会議

國學院大學北海道短期大学部連携

【目的】國學院大學北海道短期大学部図書館と連携し、蔵書の有効活用を図るとともに、協働での事業に取り組み、相互の図書館の利用促進に資する。

【対象】短大生、大人

【期間】通年

【場所】國學院大學北海道短期大学部、図書館

【内容】蔵書の相互貸借、短大情報コーナーの常設、連携展示、イベントでの協力、学生の研修受け入れなど

子どもの読書活動推進計画

- 【目的】30 年度において、第 1 次計画期間が終了するため、31 年度からの第 2 次計画を策定して、引き続き子どもの読書活動を推進する。
- 【対象】0 歳前から高校生・保護者・子どもと接する身近な大人
- 【期間】平成 26 年度～平成 30 年度
- 【実施主体】家庭・地域・子どもと大人が集まる施設・幼稚園・保育所・託児所・学校・図書館

ブックスタート

- 【目的】読み聞かせを通じて親子がふれあう機会を持つことができるよう、子どもの成長にあわせて絵本をプレゼントし、読書習慣定着のきっかけづくりとする。
- 【対象】乳幼児とその保護者
- 【期間】通年
- 【場所】保健センター
- 【内容】4・5 か月児相談、1 歳 6 か月児健診の受診者へ、絵本とおすすめ本や子育て情報のチラシなどを、手渡しでプレゼントする。4・5 か月児には、図書館オリジナルトートバッグもあわせてプレゼントする。

出張おはなし会

- 【目的】幼稚園・保育所、学童クラブ、育成会事業などへの出張おはなし会を実施することにより、親子の絵本の触れ合いの場を提供する。
- 【対象】子どもとその保護者
- 【期間】通年
- 【場所】幼稚園・保育所・児童館など子どもが集まる施設
- 【内容】各施設での行事等に合わせて、図書館スタッフが出張おはなし会を実施する。

絵本のおはなし会「たまてばこ」

- 【目的】絵本の読み聞かせなどを通して、親子で絵本の世界を楽しむ時間を共有することの大切さを伝える。
- 【対象】子どもから大人
- 【期間】毎月第 1・3 土曜日
- 【場所】図書館・市役所
- 【内容】定例会：絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター・ペープサート等の出し物、手遊びなど
特別行事：工作の日、なつまつり、クリスマス会、おたのしみ会

絵本のおはなし会「あかちゃんといっしょ」

- 【目的】絵本を介した親子のふれあいの時間を提供することで、乳幼児からの読み聞かせの重要性を伝える。
- 【対象】乳児とその保護者
- 【期間】毎月第 3 水曜日
- 【場所】図書館
- 【内容】絵本の読み聞かせ、手遊びなど

子どもの読書週間

- 【目的】展示や催し物などを通じて、読書の楽しさを子どもたちへ伝えとともに、大人へは読書の重要性の周知・啓発を行い、読書習慣の形成と定着に資する。
- 【対象】子どもから大人
- 【期間】4 月 20 日～5 月 23 日
- 【場所】図書館・市役所
- 【内容】通常及び参加型展示「キミもなれる！あこがれのプリンセス&ヒーロー」、絵本のおはなし会「たまてばこ」工作の日「プリンセス&ヒーローのつるし飾りを作ろう！」

絵本作家講演会&ワークショップ・絵本原画展

■絵本作家講演会&ワークショップ

【目的】絵本作家による講演会やワークショップを通じて、子どもたちの豊かな心の育成と読書普及につなげる。

【対象】子ども

【場所】市役所

【内容】絵本作家講演会・ワークショップ（招へい絵本作家及び月日未定）

■来館者 100 万人達成記念絵本作家原画展

【目的】移転からの来館者が 100 万人を達成することを記念し、蓄積された絵本作家とのネットワークを生かした複数の作家の絵本原画展を実施して、読書普及と図書館の PR を図る。

【対象】子どもから大人

【場所】美術自然史館

【内容】絵本作品原画展（展示作品及び月日未定）

図書館を使った調べる学習コンクール

■図書館を使った調べる学習コンクール

【目的】調べる学習の実践により、子どもたちの主体的な学習意欲を喚起し、情報活用能力や読解力、思考力、言語力を身につけ、生涯を通じた学ぶ力と生きる力を育成することに資する。

【対象】子ども

【期間】9 月 1 日募集開始 10 月審査・発表（最優秀作品は全国コンクールに推薦）

【場所】図書館ほか

【内容】テーマは自由で、小学生低・中・高学年に部門を分け、各部門の中から最優秀賞、ぶんちゃん賞、優秀賞、佳作を選出する。部門共通として、滝川をテーマにした作品の中から郷土賞を選出する。

■たしかわ DE 調べる学習体験講座

【目的】コンクールへの参加拡大と調べる学習に関係した施設の活用向上を目的として、「川・空・自然」の 3 コースで体験講座を実施する。

【対象】子ども

【期間】川コース：7 月 31 日・空コース：8 月 2 日・自然コース：7 月 27 日

【場所】川コース：川の科学館・B&G 海洋センター・空コース：スカイミュージアム日・自然コース：美術自然史館、こども科学館

【内容】川コース：川について学び、まとめる・空コース：グライダーについて学び、まとめ・自然コース：身近な自然を撮影して、オリジナル写真絵本を作成する 講師 写真絵本作家 小寺 卓夫氏

■夏休み！“調べる窓口”

【目的】小学生の調べ学習や自由研究をサポートし、課題解決に役立つ図書館づくりをめざす。

【対象】子ども

【期間】7 月 28 日・29 日

【場所】図書館

【内容】夏休みの自由研究の相談窓口を開設し、調べ方や役立つ本、施設などを紹介して課題解決のサポートを行う。

絵本ライブ・講演会

【目的】絵本作家からのメッセージを直接語りかけてもらうことにより、絵本の魅力を広く伝える。
 【対象】中空知地域の子どもから大人まで
 【期間】10月7日
 【場所】奈井江町文化ホール
 【内容】絵本作家 宮西 達也 講演会「にゃーごのやさしさ、ティラノのおもいやり in ないえ」

おはなしカーニバル

【目的】中空知地域の図書館相互の交流を図り、國學院大學北海道短期大学部との協働により、子どもが絵本文化に触れ、楽しく遊ぶ場を提供する。
 【対象】中空知地域の子どもから大人まで
 【期間】11月17日
 【場所】國學院大學北海道短期大学部
 【内容】読み聞かせ、からだ遊びなどの出し物、展示コーナーなど

朗読ボランティア育成研修会

【目的】地域の新規ボランティアの人材発掘をするとともに、現在活動中のボランティアのスキルアップを目的とする。
 【対象】中空知地域の高校生から大人
 【期間】7月8日・22日・8月5日・19日
 【場所】砂川市図書館
 【内容】「朗読を学ぼう～ステップアップ講習会～」 講師：田村 英一氏

読み聞かせボランティア育成研修会

【目的】図書館等での読み聞かせボランティアの新しい人材育成とともに、既存ボランティアのレベルアップを目的とする。
 【対象】中空知地域の高校生から大人
 【期間】9月9日・23日
 【場所】市役所
 【内容】「絵本の読み聞かせ講座～伝わっていますか？絵本の心～」 講師：田嶋 扶二子氏

図書館の概要

● 図書館

【所在地】〒073-8686 大町1丁目2番15号（滝川市役所2階） TEL：22-4646 FAX：23-1284
 【施設概要】閲覧スペース1,026㎡・地下書庫30㎡・閲覧席140席・学習室18席
 【移転年月日】平成23年11月12日

北海道 150 年／滝川市制施行 60 年記念特別展 「高畑利宜のイシカリ探検とアイヌ美術の世界」

【目的】明治時代の初め頃、石狩川流域の探検を行った高畑利宜。高畑のソラチ探検の時代を中心に、イシカリ川
中流・上流域のまちの形成に係わった史料を展示。併せて高畑が探検した時代に生活していたアイヌ民族
が使用していた工芸品などにみられるアイヌ美術の世界を紹介する。

【対象】全市民 【期間】6月16日～8月26日 【場所】美術自然史館

【内容】(1) 展覧会

展示資料 高畑文書、古地図、アイヌ民具・風俗画等 160点

(2) 関連事業

① 講演会「郷土資料は人々をつなぐ～高畑利宜文書を中心として」 6月23日

② ギャラリートーク 7月1日

③ 講座「高畑文書を読む」(古文書講座) 7月7日、7月14日

④ ワークショップ「アイヌ民族楽器ムックリをつくろう」 7月29日

⑤ ウェルカムアート・明苑中美術部による巨大画(縦1.8m×横4.6m)制作
・高畑利宜をテーマに作画し、企画展示室入口に展示。

「北辰ふるさとさくら並木」造成事業

【目的】滝川市出身の日本画家、岩橋英遠氏がその再生を願ったふるさとの「桜並木トンネル」の再現と岩橋
画伯の芸術を次世代の子ども達に伝え、ふるさとの自然を守り、美しい景観づくりに貢献することを
目的とする。

【対象】全市民 【場所】江部乙中学校学習園、江部乙公園桜園場ほか

【内容】○「北辰の森」植樹祭の実施 5月8日

○「桜見学バスツアー」の実施 5月11日

○桜サポーター募集及び活動の支援

教育普及活動事業

1. デッサン会

【目的】滝川美術協会会員の指導により、絵画の基礎であるデッサンを学ぶ。

【対象】全市民

【内容・期間】① 裸婦デッサン会 5月13日、9月30日、11月25日

② 人物デッサン会 7月1日、8月26日、3月10日

2. 化石教室

【目的】化石やそれらの産出する地層・自然・環境に関心を持ってもらうとともに、タキカワカイギウをは
じめ化石という地域の財産に理解を深めてもらう。

【対象】全市民

【内容】① 化石採集 6月30日

② 化石調査 7月28日

③ 化石採集 in 三笠市 8月26日

④ 化石レプリカ作り 1月6日

ちいさなはくぶつかん出前講座

【内容】アウトリーチ活動として、学校や児童館にスタッフが出向いて、資料を活用した講座を行う。

【対象】小学生

こども科学館事業

月イチリカ室

【内容】毎月第4土曜日は「月イチリカ室」の日と定め、実験や工作など身近な科学に親しんでもらう。
【対象】小学生 【期間】毎月第4土曜日 【場所】こども科学館

わくわくサイエンス

【内容】楽しいサイエンスショーや科学工作の体験を夏・春休みの時期に開催する。
【期間】わくわくサイエンス 8月5日、3月16日
夏フェス! 8月11日、8月12日
ちょこっとラボ「瞬作!工作コーナー」 夏・冬・春休み期間中

小学生発明工夫作品展

【内容】児童の創意工夫の意欲の高揚を図るとともに、青少年の健全育成に努める。
【期間】9月29日～10月8日

ちいさなはくぶつかん出前講座

【内容】アウトリーチ活動として、学校や児童館にスタッフが出向いて、資料を活用した講座を行う。
【対象】小学生

土曜リカひろば

【内容】遠方等の理由からこども科学館に一人でくることが出来ない子どもたちのために、こども科学館が市内各小学校に年2回ずつ出向くことで子どもたちの科学に触れる機会を増やす。
【対象】小学生 【期間】原則第2土曜日

春休みこども広場

【内容】期間中、こども科学館を無料開放し子どもたちが遊びながら科学に親しみ、保護者同士において交流の場になることを目的とする。
【対象】全市民 【期間】春休み

郷土館事業

郷土館事業

【内容】地域の歴史や出来事、人々の暮らしを実物の資料や解説パネルを通じて学ぶことができる。
【対象】全市民 【期間】5月1日～9月30日の土日・祝日 【場所】郷土館

教育普及活動事業

1. 博物館めぐり

【対象】全市民 【期間】9月7日

2. 滝川語り部塾「まちの記憶」

【対象】全市民 【期間】7月28日、8月18日、9月29日、10月27日

文化財保護・活用事業

文化財の調査・整備事業

【目的】滝川の歴史を残す貴重な建造物等を後世まで確実に保存することを目的とする。
【内容】華月館、屯田兵屋など指定文化財を整備する。

文化財の活用

【目的】指定文化財を活用した事業を開催し、文化財保護の普及と啓発を推進することを目的とする。
【内容】指定文化財を活用した講演会等、普及事業を実施する。

博物館の概要

● 美術自然史館

【所在地】〒073-0033 新町2丁目5番30号 TEL: 23-0502 FAX: 23-8786
【敷地面積】10,534.97㎡ 【延床面積】2,889.37㎡ 【構造】鉄筋コンクリート造2階一部地下
【施設概要】展示室 5室、研究室、収蔵庫 【開館年月日】昭和61年9月13日

● こども科学館

【所在地】〒073-0033 新町2丁目6番1号 TEL: 22-6690 FAX: 23-8786
【延床面積】1,778.30㎡ 【構造】鉄骨・鉄筋コンクリート造
【施設概要】展示室 4室、滝川を科学する室（研修室） 【開館年月日】平成3年3月16日

● 郷土館

【所在地】〒073-0033 新町3丁目8番20号 TEL: 23-0502 FAX: 23-8786
【敷地面積】2,400.00㎡ 【延床面積】854.21㎡ 【構造】鉄骨造2階建
【施設概要】展示室 3室、第二展示場、収蔵庫 【開館年月日】昭和52年6月1日

IV その他

1

空知教育センター組合

所在地等	〒073-0014 文京町4丁目1-1 TEL : 22-1371 FAX : 22-1372		
代表者	組合長 前田 康吉		
構成市町村	空知管内 10市14町		
設置目的	空知総合振興局所管区域内の市町が共同して教職員の研修及び研修に係る調査研究の実施並びに教育の理論と実践に係る研究を行うため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条の規定に基づく教育機関として設置。		
開設年月日	昭和43年4月26日		
組織及び機構図			
事業内容	○研修事業 ①研修講座の開催（指導実技、ICT活用等） ②教育界で実績の高い人材を招聘する特別講座の開催 ③講師受諾者の道内研修派遣・出前講座派遣 ○研究事業 ①研究主題 ・「豊かな心」を育む道德教育の在り方 ・「確かな学力」の育成を図る学習指導の在り方 ②課題研究協力員と所員で構成する課題研究委員会の設置 ③研究概要とその方向性をまとめた資料の発行	○情報発信事業 ①専門的知識や技能を持つ人材を派遣する「出前講座」の拡充 ②ホームページを活用し、研修・研究事業など教育情報の拡充	
事業推進の基本方針	未来に輝き、活躍する子どもたちに「生きる力」を育ませるため、教職員がその達成に必要なとする資質、能力を身に付け、さらにその向上を図るための研修活動、研究活動及び情報発信活動に重点を置いて、事業の推進に努める。		



一般財団法人 滝川生涯学習振興会

所在地等	〒073-0033 新町2丁目6-1 (滝川市中央児童センター2F) TEL: 23-0294 FAX: 23-0292		
設立経過	昭和60年4月民間団体として発足し、同年9月北海道教育委員会から財団法人として認可された。 公益法人制度改革関連法の施行により平成26年4月一般財団法人として北海道から認可された。		
事業	○生涯学習に関する講演会、シンポジウム、講座の開催 ○生涯学習に関する情報の収集、提供 ○生涯学習の指導者の登録、紹介等 ○生涯学習に関する調査研究 ○生涯学習を推進する行政機関や他の団体との連携、これらの行う事業に対する協力援助		
組織体制	理事長 細田 光人	監事	2人
代表者	副理事長 2人	評議員	12人
	事務理事 1人	顧問	7人
	理事 4人	事務局員	2人
推進目標	1. 生涯学習の理解を深め、民間活力を生かした生涯学習社会の実現に努める。 2. 激動する社会の変化に対応する各種事業の推進に努める。 3. 「滝川市健康都市宣言」の趣旨実現に努める。 4. 会員開発と加入促進に努める。		
事業内容	○学習機会の提供に関する事業 1. 講演会 (1) リブラン講演会 9月 2. 講座の開催 (1) 教養講座 ①日本の歴史講座 6～7月 ②文学を学ぶ講座 5～6月 ③滝川探訪講座 7～8月 ④知って楽しむ世界遺産講座 9～10月 ⑤俳句に挑戦！講座 10～11月 ⑥「源氏物語」入門講座 10～12月 ⑦再発見！日本語/教育漢字の成り立ちを解く講座 11～12月 (2) 健康・運動講座 ①気軽にエアロビクス講座 5～7月 ②水中ウォーク&アクアビクス講座 5～7月 ③自宅でできる簡単な運動講座 5～7月 ④自分でできるリンパマッサージ講座 6～3月 ⑤福をよぶ〜笑いヨガ講座 6～11月 ⑥中国武術太極拳講座 7～9月 ⑦ゆる体操講座 夏期7～9月・冬期12～3月 ⑧楽しいズンバ講座 夏期7～9月・冬期1～2月 ⑨ヨガ入門講座 夏期7～9月・冬期1～3月 ⑩カヌー1日体験講座 9月 ⑪リズムウォーキング講座 10～12月 ⑫認知症予防運動講座 1～3月 (3) 趣味・実用講座 ①はじめてのトールペイント講座 5月 ②フラダンス入門講座 5～6月 ③かわい手編み講座 5～6月 ④みんなで踊ろう！フォークダンス講座 5～6月 ⑤おとなの囲碁基礎講座 5～7月 ⑥初めていける季節の生け花講座 5～12月 ⑦和食のテーブルマナー講座 6月 ⑧毎日飲みたい！水筒でつくる甘酒講座 6月 ⑨陶芸入門講座 6～7月 ⑩いちから始めるボールペン字講座 6～7月 ⑪初歩からゆっくり書道講座 6～9月 ⑫おとなの手習い筆ペン講座 7～8月 ⑬童謡と叙情歌を楽しく歌う講座 7～9月 ⑭チーズ・レッスン講座 7～11月 ⑮基礎からはじめる手話講座 8～9月 ⑯気軽に楽しむスケッチ講座 8～10月 ⑰簡単に描けるいやしのパステルアート講座 8～10月 ⑱ソーブカービング講座 9月 ⑲我が家でかんたん！万能調味料作り講座 9月 ⑳楽しめる切り貼り絵講座 9～10月 ⑳心を贈る絵手紙講座 10～11月 ㉑親子でチャレンジ！囲碁講座 10～11月 ㉒洋食のテーブルマナー講座 11月 ㉓お菓子の家のミニランプづくり 11月 ㉔簡単！うちごはん講座 12月 ㉕生きた味噌作り講座 1月 ㉖脳トレ〜おもしろ将棋入門講座 1～2月 ㉗家でできるお菓子講座 1～3月 ㉘粘土でつくる飾り籠講座 2月 ㉙クラフトバンド講座 2～3月 (4) 語学講座 ①旅行英会話講座 1～2月 ②おもてなし中国語講座 9～12月 3. 資格認定に関する試験 (1) 漢字検定試験 6月・2月 4. その他 (1) 中高校生を対象にしたボランティア教室 7月 (2) アートステージ空知との共催事業 (3) 空知文化工房との共催事業 (4) 講座作品展示会 ○情報の提供に関する事業 1. 情報紙「リブランたきかわ」発行 年4回 2. PR情報紙発行 年1回 3. 広報たきかわ及び報道機関の紙面を活用した事業案内、広報活動 ○指導者の登録に関する事業 1. ジャンル別講師データの追録・修正 ○調査・研究に関する事業 1. 各関係機関の発行する生涯学習関連資料を収集し、事業推進の資料とする。 2. 道内外の先進地を調査し、学習の資料とする。 ○連絡推進に関する事業 1. 行政との連携を図り、事業推進の適正化と効率化を図る。 2. 多様化する学習ニーズに対応するため、道民カレッジ講座との連携を図る。 3. 各種団体との連携を深め、地域に根ざした生涯学習の推進を図る。 4. 芸術・文化・スポーツ団体等との連携を図る。 5. 有効、有益な講演事業等を推進するため、関係機関と連携し開催する。 6. グループ、サークル、団体等との連携を深め後援・協賛・共催を行う。		



一般財団法人 滝川市体育協会

所在地等	〒073－0005 二の坂町東3丁目2－1 TEL：23－4617 FAX：23－4351		
設立経過	大正9年に滝川体育会として発足し、昭和52年北海道教育委員会から財団法人として認可された。平成25年4月1日、一般財団法人に移行。		
目 的	滝川市におけるスポーツ団体を総括し、スポーツの振興普及のために必要な事業を行うとともに、その設置するスポーツ施設を適切に運営し、もって心身の健全な発達と本道におけるスポーツの普及振興に寄与することを目的とする。		
組織体制 代表者	会 長 佐藤 佳朗 理 事 6名 副会長 4名 監 事 3名 事務局（局長1名・係長1名・スタッフ29名） 加盟団体 34団体		
推進目標	1. 市民に対するスポーツの振興に関する方策を講ずるとともにアマチュア精神の普及を図り、市民の体力向上及びスポーツに関する情報提供を行うこと。 2. 公益財団法人北海道体育協会と協調を図るとともに各加盟団体の強化発展と相互の融和に努め、滝川市及び北海道の施策に協力すること。 3. スポーツに関する講習会や各種教室を開催するとともに、他のスポーツ団体等の行うスポーツ事業に協力すること。 4. 全道・全国的規模のスポーツ大会に競技者及び役員を派遣すること。 5. スポーツ少年団の育成に関すること。 6. スポーツに関し功労のあった者を表彰すること。 7. スポーツ施設の維持、管理及び運営を行うこと。 8. その他この法人の目的を達成するために必要な事業。		
事業内容	1. 市民スポーツの振興に関する方策を講ずる開催事業及びスポーツ大会を開催するとともに、他のスポーツ団体等の行うスポーツ事業に協力する。 (1) スポーツフェスティバルの開催 (2) マリンスポーツフェスティバル 7月16日 (3) クリーンフェスティバル 7月上旬～8月中旬 (4) たきかわコスモスマラソン2018 9月9日 (5) ホームページ・フェイスブック掲載事業 2. 加盟団体の強化発展と相互の連絡融和を図り、加盟団体の助成を図る事業 (1) スポーツ交流会 9月28日 (2) 加盟団体助成事業 11月上旬 3. スポーツに関する講習会・教室の開催及び指導者養成事業 (1) 元気アップ教室 4月～3月 (2) 白樺幼稚園運動教室 5月～2月 (3) 出前講座 4月～3月 (4) ストレッチボール教室 4月～3月 (5) 夏休み水泳教室 7月30日～8月3日 (6) 親子カヌー教室 7月28日 (7) カヌー教室 8月2日～3日 (8) カヌー等の水上スポーツを楽しもう 9月13日 (9) はじめてのスキー教室 12月26日～28日 (10) 小学生スケート教室 1月9日～11日 (11) スノーレク2019 1月19日 4. 全国・全道的スポーツ大会への参加奨励事業 (1) 全国大会に参加する団体・個人に対する奨励 通年 (2) 北海道B＆Gスポーツ交流交歓会「水上の部」選手派遣事業 8月5日 (3) 第60回NAGOハーフマラソン選手派遣事業 1月下旬 5. スポーツ少年団育成事業 10月27日 6. スポーツ功労者等の表彰事業 (1)一般 9月28日 (2) 学校関係 3月2日 7. スポーツ施設の運営管理事業 (1) すばーく滝川 通年 (2) スポーツセンター第1体育館 通年 (3) スポーツセンター第2体育館 通年 (4) 滝の川市民プール「水夢」 6月16日～8月31日 (5) B＆G海洋センター 5月12日～10月10日 (6) 滝の川運動公園 4月29日～10月31日 (7) 北電公園球場 4月29日～10月31日 (8) 池の前水上公園(B＆G海洋センターを除く)のうちカヌー等の利用に係る部分 4月29日～10月31日 (9) 石狩川球場 4月29日～10月31日 (10) サッカー場 4月29日～10月31日 (11) 北電スロープ 12月22日～2月11日 (12) 江部乙パークゴルフ場 4月29日～10月31日 (13) 施設を利用した協賛企業の広告掲載 通年 8. その他法人の目的を達成するために必要な事業 (1) 滝川スケートリンク造成・管理運営事業 12月23日～2月11日		



滝川市文化連盟

所在地等	〒073-0022 大町2丁目5-23（振興公社管理ビル1F） TEL：23-5225 FAX：23-5228
設立経過	滝川市文化連盟は、平成3年7月8日に設立総会を開催し、それまで滝川市文化協会（昭和22年5月5日設立）と江部乙文化団体協議会（昭和28年6月4日設立）による滝川市文化団体連絡協議会を発展的に解散、滝川市文化連盟として新たに結成された。
目的	会員相互の資質の向上を図るとともに、市民の芸術文化の振興に役立つ事業を行い、ひいては郷土の芸術文化の振興に寄与することを目的とする。
組織体制 代表者	会 長 男澤伸一 副 会 長 4名 理 事 長 1名（副会長兼務） 理 事 18名 監 事 2名 事 務 局（局長1名）副会長兼務 顧 問 4名 相 談 役 3名 参 与 4名 加盟団体 66団体 623名
推進目標	1. 加盟団体相互の連携と芸術文化事業の推進 2. 加盟団体が開催する事業への支援 3. 各種発表会、展覧会等主催事業の企画・実施 4. 芸術文化団体との文化交流事業の推進 5. 会員等の研修事業の実施 6. 各種芸術文化に関する調査 7. その他芸術文化事業に付帯する事業
事業内容	1. 主催・共催事業 (1) 第48回滝川市民文化祭 ○滝川会場 ・書道・絵画・写真・美術刀剣・一般公募 . . . 10月27日～10月28日 美術自然史館 ・華道・文芸・手工芸・陶芸 . . . 10月27日～10月28日 文化センター ・茶道（呈茶） . . . 10月28日 文化センター ・芸能発表 . . . 10月28日 文化センター (2) 第27回滝川市文化連盟ビールパーティー . . . 7月4日 (3) 第55回古典の会 - 平成31年3月24日 文化センター 2. 交流事業 (1) 空知文化団体連絡協議会総会 4月28日 岩見沢市 (2) 第42回道民芸術祭兼第50回空知管内郷土芸術祭 - 舞台（芸能）部門 9月9日 三笠市 - 展示（文芸）部門 9月30日 栗山町 (3) 全空知文化交流会 11月24日 滝川市 3. 顕彰事業 (1) 滝川市文化賞表彰式及び祝賀会 11月3日 4. 刊行事業 (1) 滝川市文化連盟会報誌「滝文連」の発行 年3回 5. 支援・後援事業 (1) 加盟団体の各種発表会、展示会、記念事業・出版事業への支援後援 (2) 上記以外で、地域における芸術文化の振興に寄与すると認めた事業への協賛

V 資料編

1

各種審議会等

滝川市いじめ防止専門委員会

【目的】 いじめの防止等のための対策の実効的な推進を図るため、以下の職務を行う。

- (1) 教育委員会の諮問に応じ、いじめの防止等のための対策の実効的な推進に関する重要事項を調査審議する。
- (2) いじめの防止等のための対策の実効的な推進の在り方に関し、教育委員会に意見を述べる。

会長	次回会議で選出予定	定数	4人以内
設置年月日	平成26年4月1日	任期	平成30年6月1日～平成32年5月31日
関係法令等	滝川市子どものいじめの防止等に関する条例 滝川市いじめ防止専門委員会規則	所管課	教育総務課
氏名	氏名	氏名	氏名
富家 直明	中村 泰江	濱出 幸雄	豊田 収

滝川市いじめ問題対策連絡協議会

【目的】 滝川市子どものいじめの防止等に関する条例の規定に基づき、いじめの防止等に関係する機関など団体の連携を協議するとともに、啓発を効果的に進めるため協議する。

会長	山崎 猛	定数	8人以内
設置年月日	平成26年4月1日	任期	平成30年6月1日～平成32年5月31日
関係法令等	滝川市子どものいじめの防止等に関する条例 滝川市いじめ問題対策連絡協議会規則	所管課	教育総務課
氏名	氏名	氏名	氏名
熊倉 裕幸	早川 信之	舛井 雄一	今野 栄司
齊藤 秀希	平川 泰之	高羅 正次	米澤 敬子

滝川市教育支援委員会議

【目的】 心身に障がいのある児童生徒及び就学予定者の特別支援学校又は小学校若しくは中学校の特別支援学級等への就学に関し、必要な専門的意見を取りまとめ、その結果を教育委員会に報告する。

会長	宮本 千裕			副会長	佐野 博之		定数	20人以内
設置年月日	昭和53年11月24日			任期	平成30年 5 月 1 日～平成32年 4 月30日			
区分	1 号－医師 2 号－学識経験者 3 号－教育機関の職員 4 号－児童福祉施設の職員 5 号－関係行政機関の職員							
関係法令等	滝川市教育支援委員会議規則				所管課	教育総務課		
氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分	氏名	区分	
佐野 博之	2 号	黒澤 洋一	1 号	宮本 千裕	2 号	村井 新知	4 号	
運上 明子	5 号	青野 美穂	3 号	川村 安浩	3 号	荒木 洋一	3 号	
會田 佳奈子	3 号	今 雅彦	3 号	川崎 史園	3 号	長谷川 昌子	3 号	
宮澤 靖彦	3 号	菅原 かよ子	3 号	行徳 泰恵	3 号	舩越 修	3 号	
石田 由作	3 号	成田 光美	3 号	藤岡 康	3 号	広瀧 龍一	3 号	

滝川市社会教育委員会議

【目的】 教育基本法に規定する社会教育の振興を図るために設置。社会教育に関し教育委員会に助言するため、以下の職務を行う。

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること
- (3) 前2号の職務を行うために必要な調査研究を行うこと
- (4) 教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べること
- (5) 教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えること
- (6) 社会教育関係団体に対する補助金交付について意見を述べること

委員長	山木 傑		副委員長	前野 和子		定数	10人以内
設置年月日	平成26年5月1日		任期	平成30年5月1日～平成32年4月30日			
関係法令等	滝川市社会教育委員設置条例 滝川市社会教育委員会議規則			所管課	社会教育課		
氏名		氏名		氏名		氏名	
山木 傑		前野 和子		柴尾 智子		柴田 直美	
白神 祐貴		曾根 英司		田中 一徳		前田 静枝	
村田 淳子		白川 清久					

滝川市文化財保護審議会

【目的】 滝川市の文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議するために設置。

5月1日現在

会長	大竹 敏章	副会長	高石 啓一	定数	5人以内
設置年月日	昭和46年4月1日	任期	平成29年5月1日～平成31年4月30日		
関係法令等	滝川市文化財保護条例、滝川市文化財保護審議会規則			所管課	美術自然史館
氏名	氏名	氏名	氏名		
大竹 敏章	高石 啓一	江崎 裕子	森 悟朗		
高谷 富士雄					

滝川市スポーツ推進委員

【目的】 スポーツ基本法の規定に基づき、スポーツの振興のため、住民に対し、スポーツの実技の指導
その他スポーツに関する助言を行うために配置。職務については次のとおりである。

- (1) スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整を行うこと
- (2) 住民の求めに応じてスポーツの実技の指導を行うこと
- (3) 住民のスポーツ活動の促進のための組織の育成を図ること
- (4) 学校、公民館等の教育機関その他の行政機関の行うスポーツの行事又は事業に関し協力すること
- (5) スポーツ団体その他の団体の行うスポーツに関する行事又は事業に関し求めに応じ協力すること
- (6) 住民一般に対し、スポーツについての理解を深めること
- (7) 前各号に掲げるもののほか、住民のスポーツの振興のための指導助言を行うこと

設置年月日	昭和37年5月1日	任期	平成29年4月1日～平成31年3月31日	定数	14人以内
関係法令等	スポーツ基本法、滝川市スポーツ推進委員に関する規則			所管課	社会教育課
氏名	氏名	氏名	氏名		
高桑 武行	前田 静枝	松本 留美子	佐藤 寿幸		
佐々木 正志	曾我部 亘	柏木 雅人	森 成幸		
久保田 薫					

2

教育関係団体等一覧

名 称	代 表 者	事務局所在所管課又は施設名	
滝川市教育委員会の権限に属する事務の外部評価会議	委員長 春田 淳一	教育総務課	28-8042
滝川市高等学校教育のあり方に関する検討市民会議	委員長 春田 淳一	教育総務課	28-8042
滝川市教育振興会	会長 宮本 千裕	教育総務課	28-8042
滝川第一小学校関係者評価委員会	委員長 佐藤 安憲	教育総務課	28-8042
滝川第二小学校関係者評価委員会	委員長 村岡 洋昭	教育総務課	28-8042
滝川第三小学校関係者評価委員会	次回会議で選出予定	教育総務課	28-8042
西小学校関係者評価委員会	次回会議で選出予定	教育総務課	28-8042
江部乙小学校関係者評価委員会	委員長 仲西 孝男	教育総務課	28-8042
東小学校関係者評価委員会	委員長 大谷 久美子	教育総務課	28-8042
江陵中学校関係者評価委員会	委員長 本間 章久	教育総務課	28-8042
明苑中学校関係者評価委員会	委員長 貝之瀬 雅紀	教育総務課	28-8042
開西中学校関係者評価委員会	委員長 川崎 勝広	教育総務課	28-8042
江部乙中学校関係者評価委員会	委員長 平澤 一彦	教育総務課	28-8042
滝川西高等学校関係者評価委員会	委員長 佐野 博之	教育総務課	28-8042
滝川市PTA連合会	会長 平川 泰之	滝川第二小学校	23-2786
滝川市青少年育成会連絡協議会	会長 水口 典一	社会教育課	28-8046
滝川市青年交流プラザ振興会	会長 松浦 聖一	社会教育課	28-8046
陶工房たきかわ	会長 原岡 初美	陶芸センター	22-3503
一般財団法人 滝川生涯学習振興会	理事長 細田 光人	中央児童センター	23-0294
滝川市文化連盟	会長 男澤 伸一	振興公社管理ビル	23-5225
特定非営利活動法人岩橋ふるさと北辰振興会	会長 早弓 弘行	美術自然史館	23-0502
たきかわ博物館くらぶ	会長 田中 三郎	美術自然史館	23-0502
滝川市郷土研究会	会長 椿坂 幸夫	郷土館	23-0502
滝川SL愛好会	会長 遠藤 均	郷土館	23-0502
一般財団法人 滝川市体育協会	会長 佐藤 佳朗	滝川市スポーツセンター 第1体育館	23-4617

3

芸術文化団体一覧

滝川市文化連盟事務局

【所在地】 振興公社管理ビル 1 F （大町 2 － 5 － 23） TEL：23－5225 FAX：23－5228

≪滝川市文化連盟加盟団体≫

部 門	団 体 名	代 表 者
邦 楽	新都山流尺八 都栄会	田守 鹿山
	生田流正派 山口社中	山口 雅楽優
	生田流正派 米内山社中	米内山 雅楽泰
	生田流正派 畑山社中	畑山 雅楽智都
	水野箏曲学院 華音の会	南 雅楽悠峰
	国風音楽奨励会生田流小山社中	小山 弘秀
	正派邦楽会 北村社中	北村 雅楽秀峰
	長唄柏干会	柏 伊三千
	邦楽と舞・和可娜会	菊島 邦子
民 謡	滝川民謡 隆城会	本野 みち子
	滝川民謡 吟栄会	井上 啓子
	滝川民謡 民友会	山口 豊子
	滝川民謡 新詠会	沖 雅昭
	江部乙民謡 研究会	和平 行
	江部乙民謡 友の会	田村 勇
	民謡恵翔会	峯村 孝
詩 吟	桜雲流	西尾 環桜
	鶯窓流 滝鶯会	谷内 鶯園
	鶯窓流 鶯秀会	吉田 鶯秀
	日本詩吟学院 岳風会 滝川吟詠会	齋藤 秀希
音 楽	琴城流 大正琴 滝川愛好会	小川 紀子
	滝川市婦人会音楽部	若林 栄子
	滝川音楽協会	男澤 伸一
	滝川歌謡愛好会	吉田 茂男
	滝川歌謡クラブ	高坂 克俊
	滝川相撲甚句会	前野 武男
	滝川市民合唱団	松嶋 久美子
	カラオケ和の会	出村 省三

部 門	団 体 名	代 表 者
日 舞	藤間流喜友会	松本 智子
	滝川市婦人会レクリエーション部	中嶋 京子
	藤間流真佐喜会	藤間 真佐喜
	叶流雅会	叶 了元
	荻江流紫寿の会	荻江 紫寿峯
	花柳流文乃会	花柳 文乃
	徳本流現代舞踊すずらん会	内田 徳利喜
	叶流子供日本舞踊塾	叶 了元
	藤間流勘一哥会	藤間 勘一哥
	東流寿々代会	東 寿々代
	踊翠流剣詩舞鶴楓会	秋山 京子
	吟剣詩舞 和翔流	前野 翔漱
	藤間流勘喜久哥会	藤間 勘喜久哥
洋 舞	久富淑子バレエ研究所	久富 淑子
	滝川パトントワリング	野崎 絵里香
	y a s u バレエスタジオ	斉藤 やす
太 鼓	滝川龍栄太鼓	及川 喜三
太極拳	滝川太極拳クラブ	佐藤 美智代
華 道	池坊滝川支部	所 紫翠
	松月堂古流滝川支部	村田 淳子
	小原流	山下 惇子
	池坊光明流清美会滝川支部	宮西 祥香
	池坊清月派青雲会	佐藤 晶青
茶 道	裏千家 上田社中	上田 宗輝
	宗偏流 相川社中	相川 宗純
	宗偏流 岡崎社中	岡崎 宗節
	大和遠州流（茶道） 静月流（煎茶道）	小坂 芳月
美 術	全日本写真連盟滝川支部	畑田 巖
	北海道写真協会滝川支部	渡辺 精郎
	滝川書道連盟	遠藤 尚洲
	滝川美術協会	杉吉 貢
工 芸	創作人形エレガンスドール滝川支部	藤澤 満子
	陶友会	柳岡 隆一
文 学	滝川市文学懇話会	深田 義勝
鑑 賞	滝川美術刀剣会	田村 勇
	滝川映画サークル	谷本 敏史
	滝川おやこ劇場	植田 由香
	N P O 法人 アートステージ空知	青木 勝美

4

スポーツ団体一覧

一般財団法人 滝川市体育協会事務局

【所在地】 滝川市スポーツセンター第1体育館（二の坂町東3－2－1） TEL：23－4617 FAX：23－4351

《一般財団法人 滝川市体育協会加盟団体》

団 体 名	代表者
滝川軟式野球連盟	柴田 文男
滝川ソフトテニス連盟	藤井 謙和
滝川卓球連盟	田村 弘
滝川市バレーボール協会	田中 良吉
滝川バスケットボール連盟	馬場 正憲
滝川バドミントン協会	高山 訓正
滝川剣道連盟	神原 充史
滝川柔道連盟	高野 清志
滝川陸上競技協会	安樂 良幸
滝川スキー協会	高橋 英雄
滝川銃剣道連盟	大河 昭彦
滝川クレ射撃協会	田村 勇
滝川弓道連盟	丹保 直喜
滝川市ソフトボール協会	水口 典一
滝川市スポーツ少年団本部	小野 保之
滝川朝野球連盟	山口 清悦
滝川水泳協会	野澤 豊光
滝川テニス協会	田中 豊
滝川サッカー協会	渡邊 龍之
滝川アーチェリー協会	高橋 寛次
滝川ボウリング協会	大河 昭彦
滝川パークゴルフ協会	小野 寿美男
滝川ターゲット・バードゴルフ協会	坂下 薫
滝川ミニバレーボール協会	水口 典一
B & G 滝川海洋クラブ	猪股 浩徳
滝川硬式野球クラブ	高橋 洋一
滝川空手道連盟	佐藤 哲男
滝川コスモスパークゴルフ協会	大阪 史弘
滝川ノルディックウォーキング協会	西村 恒則
滝川フットサル協会	渡邊 要
滝川クライミングクラブ	杉山 敏彦
滝川市民ゴルフ場サポーターズクラブ	米倉 慎一
ほろくらスポーツクラブ	渕上 博
滝川合気道協会	目黒 久雄



滝川市の文化財

(1) 北海道指定文化財

名 称	種 別	指 定 日
タキカワカイギウ化石標本	天然記念物	昭和59年3月12日
滝川屯田兵文書（第二大隊第三中隊・第四中隊文書）	有形文化財	平成28年3月31日

(2) 滝川市指定文化財

指定番号	名 称	種 別	員 数	所有者
1	高畑利宜資料	有形文化財	1,340件	滝川市
2	欠番			
3	華月館	有形文化財	1棟	滝川市
4	欠番			
5	屯田兵屋	有形文化財	1棟	滝川市
6	牧羊用石造サイロ	〃	1基	〃
7	太郎吉蔵（旧五十嵐酒造店倉庫）	〃	1棟	特定非営利活動法人 アートチャレンジ太郎吉蔵
8	北海道人造石油株式会社滝川工場 関係資料	〃	194点	滝川市

(3) 史跡

滝川市の史跡標柱：52ヶ所

健康都市宣言

わたしたち滝川市民にとって、心や体はもちろん、社会のすべてが健康であることは何よりも大切なことです。

わたしたち一人ひとは、滝川市民憲章のもとに、まち全体の健康をより積極的により創造的に増進させ、まちの未来を切り拓いていかなければなりません。

平成の幕開けにあたり、大空にはばたく滝川2世紀の明るいまちづくりをめざし、熱い決意をこめて「健康都市」を宣言します。

（平成元年4月1日）

環境都市宣言

わたしたちのまち滝川は、石狩川と空知川に育まれた豊かな大地と自然の恵みを受けて、健康で文化的なまちとして発展してきました。

しかし、今、人々の営みは、豊かな自然や調和のとれた地球環境に大きな影響を与えています。

21世紀を迎え、わたしたちは、地球の優れた環境を再生し、美しい地球を未来に引き継ぐため、環境にやさしいまちづくりに努めることを誓います。

（平成15年1月1日）

平成30年度 滝川市の教育

発行・編集 滝川市教育委員会

〒073-8686 滝川市大町1丁目2番15号

TEL: 0125-28-8042 FAX: 0125-24-1024

【HP アドレス】<http://www.city.takikawa.hokkaido.jp/260kyouiku/index.html>

【E-mail】gakukyou@city.takikawa.hokkaido.jp

発 行 日 平成30年8月31日
